

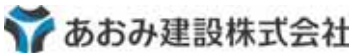
技術番号
605 A-08

NETIS : CG-010009-V、KK-100054-A

地盤改良工法(KS-EGG工法、KS-S・MIX工法)

防災・安全等

技術番号
605 A-08



あおみ建設は、多数の地盤改良工法を所有しており、液状化対策や地盤の安定対策等で多くの施工実績があります

【KS-EGG工法】

陸上における静的（無振動・低騒音）のSCP工法です。従来の振動式SCP工法のような振動・騒音に影響の大きいパイロハンマーを使用しないため、市街地や構造物に近接する区域でも工事を円滑に実施することが可能な工法です。

【KS-S・MIX工法】

スラリー系深層混合処理工法における大口径（φ1600～2000mm）の相対攪拌工法であり、外翼と内翼とが相対回転することにより、バラツキのない高品質な改良体を造成するとともに、カゴ状の鉛直翼により側方に与える影響を低減することができます。

施工実績 国土交通省、地方自治体など

●部署：地盤改良事業部 技術管理部
●URL：http://www.aomi.co.jp

●TEL：03-5439-1021 ●FAX：03-5439-1053
●営業時間：8:30～17:30

担当者：高橋、大古利

技術番号
606 A-33

NETIS : KT-140092-A

クロノパネル

防災・安全等

技術番号
606 A-33



軽量で人力運搬可能な地山補強土工用プラスチック受圧板

クロノパネルは補強材の設計引張り力に対し、受圧板を1枚～3枚重ね合わせる方式で適用荷重に対応する、新しい発想から生まれた鉄筋挿入工用の再生プラスチック製受圧板である。この方式により斜面への製品運搬や取付が人力のみで容易に行うことができます（単体重量約6kg）。また、表面に設けた凹凸や貫通孔により、植生基盤の保持や地山からの給水が期待できるため、植生工との併用に適しています。

●部署：日本基礎技術(株) 東北支店 技術部
●URL：http://www.jafec.co.jp/

●TEL：022-287-5221 ●FAX：022-390-1263
●営業時間：8:30～17:00

担当者：竹中・福田

技術番号
607 A-39

緊急地震速報受信システム

防災・安全等

技術番号
607 A-39



“緊急地震速報（高度利用者向け）”をもとにピンポイントの推定震度と到達猶予時間を算出。

気象庁から配信される“緊急地震速報（高度利用者向け）”をもとに強い揺れが到達する前に、推定震度と到達猶予時間を算出します。接点信号出力機能を有しており、機器の制御も可能です。

「受信ユニット」

- ・高輝度大型LED
- ・最大4箇所への再配信機能でコスト削減

「受信装置」

- ・わかりやすいグラフィックアニメーションで地震波の到達を表示
- ・最大64箇所への再配信機能で既存LANの有効活用

施工実績 東北地方整備局ほか

●部署：明星電気株式会社 東北支店
●URL：http://www.meisei.co.jp/

●TEL：022-262-3721 ●FAX：022-262-3722
●営業時間：8:30～17:30

担当者：中山、小松

技術番号
608 A-39

気象観測装置 (POTEKA)

防災・安全等

技術番号
608 A-39



ポイントの気象をリアルタイムで測定し、サーバーに集積したビッグデータを情報配信致します。

小型気象計を約2km間隔で配置し、きめこまかな観測データをサーバーに収集し、地域の「極端気象」と呼ばれるゲリラ豪雨や突風、竜巻等の気象変化を面で捉え、少しでも早く情報を配信し、市民の安全を守ります。

施工実績 宮城県立多賀城高校

●部署：明星電気株式会社 東北支店
●URL：http://www.meisei.co.jp/

●TEL：022-262-3721 ●FAX：022-262-3722
●営業時間：8:30～17:30

担当者：呉、神野

技術番号
609 プース番号
A-39

計測震度計

防災・安全等

技術番号
609 プース番号
A-39

IHI GROUP

地震発生後、気象庁の震度算出方式で震度0～7までの震度階級を正確に算出、表示。

揺れの加速度と周期から「震度」を算出し、算出された震度を装置前面の液晶画面に表示。音声アナウンスを行い注意を喚起します。また、放送設備等へのライン出力機能を備えています。

低消費電力で停電時も内蔵バッテリーで4時間以上稼働が可能。



施工実績 仙台管区気象台、福島県、山形県ほか

●部署：明星電気株式会社 東北支店
●URL：<http://www.meisei.co.jp/>

●TEL：022-262-3721 ●FAX：022-262-3722
●営業時間：8:30～17:30

担当者：町田、神野

技術番号
610 プース番号
A-43

フレア護岸™

防災・安全等

技術番号
610 プース番号
A-43

KOBELCO 株式会社神戸製鋼所

沿岸環境を保全しつつ、高潮、高波から沿岸地域の人家、道路の安全を確保するハイブリッド構造物です。

フレア護岸は、湾曲した形状で、沖側へと波を返し、背後地を守ります。特長は ①低天端で越波を防ぐ ②天端を道路や歩道に活用可能③景観性に優れる ④消波ブロックを必要しないため、前面域を使える ⑤プレファブ施工により、工期の短縮可能 ⑥鋼・コンクリートのハイブリッド構造のため耐波力に強い



施工実績 上部フレア護岸 山形県鶴岡市 温海地区 (国道7号)

●部署：エンジニアリング事業部門 鉄構・砂防部
●URL：<http://www.kobelco.co.jp/engineering/products/sand/gogan/index.html>

●TEL：078-261-7813 ●FAX：078-261-7806
●営業時間：9:00～17:30

担当者：中川 市来

技術番号
611 プース番号
A-43

移動電源車

防災・安全等

技術番号
611 プース番号
A-43

KOBELCO 神鋼造機株式会社

自然災害・BCP対策の切り札となる移動電源車

50年以上の歴史を誇るエンジンメーカーのノウハウを集結した安心、安全な電源確保の御提案！

トラックやトレーラーの上に原動機、発電機を搭載し、どこへでも移動して電力を供給する自家発電装置です。配電工事や点検時などの応急電源として、あるいは災害時や大規模停電などへの機動性に優れた非常電源として威力を発揮します。



●部署：神鋼造機株式会社 パワー営業室
●URL：<http://shinko-zoki.co.jp>

●TEL：03-5739-5131 ●FAX：03-5739-5137
●営業時間：9:15～18:00

担当者：八塚 智裕

技術番号
612 プース番号
B-11

エコマモール

防災・安全等

技術番号
612 プース番号
B-11

KYI 川田テクノロジーズグループ

「エコマモール」プレキャストPC部材組立方式地下雨水貯留施設

- 10m、7.5m、5mの柱スパンを実現。組み合わせることで、複雑な形状にも対応可能。
- スパンを飛ばすことで、柱による水の阻害率が小さくなり、より効率的な貯水が可能。
- 貯水量から逆算すれば、構造が非常にコンパクト。土地の手当て、掘削量、維持管理等トータルコストを低減。
- 部材数の大幅削減、はめ込み式ピン構造の採用で、施工期間を大幅短縮。
- 耐震性に優れ、レベル2地震動にも対応。
- 建設技術審査証明取得済み（建技審証 第0407号）



●部署：川田工業株式会社 事業企画本部
●URL：<http://www.sysken-kawada.jp/prevent/>

●TEL：03-3915-4617 ●FAX：03-3915-4677
●営業時間：8:45～17:30

担当者：川田太郎、村上直樹、大岡泰之

防災・安全等

技術番号
613 ブース番号
B-11

災害・資機材情報システム

防災・安全等

技術番号
613 ブース番号
B-11

KTI 川田テクノロジーグループ

スマートフォン・タブレット端末を活用し写真・位置・各種情報をASPサーバにて一元管理



GPS機能を活用し画像をメール送信するだけで地図上に位置をプロットし画像も確認できます。また、スマートフォン・タブレット端末であれば各種点検情報等も送付可能です。情報はリアルタイムにASPサーバ上に蓄積されていきますのでインターネット接続されたPCさえあれば何時でも何処からでもアクセスして情報を確認できます。災害時の被災場所や被災状況の確認、不法投棄場所の確認、あるいは道路や河川などの日常パトロール中の道路の状況や護岸の破損状況などを写真付きで確認できます。

施工実績 東北建設業協会連合会、一般社団法人秋田県建設業協会、一般社団法人岩手県建設業協会

●部署：川田テクノシステム（株） 仙台営業所 ●TEL：022-225-0086 ●FAX：022-225-0079
●URL：http://www.kts.co.jp ●営業時間：8:45～17:30

担当者：荒川 徹

技術番号
614 ブース番号
B-13

ソーラーLED街灯「ralos」

防災・安全等

技術番号
614 ブース番号
B-13

青森県 青森環境開発株式会社

リサイクルバッテリーを使用した環境に優しく、低価格を可能にしたソーラー街灯「ralos」



蓄電池に50Ah程度の自動車用リサイクルバッテリーを使用することで設計価格380,000円（税別）を可能にし、昨年までで300台を販売。オプションとして100V電源の取付が可能。ソーラー蓄電池の有効利用として考案した「ソーラー街灯3G避難誘導システム」、災害時に遠隔より制御することで生活弱者を迷わせることなく避難指示を伝達できるシステム。レッツバイあおもり認定製品、県産業技術センター「商品開発支援事業」採択。

施工実績 2016年2月現在青森県内外において300基設置済。

●部署：代表取締役 高森 公嗣 ●TEL：017-718-3344 ●FAX：017-718-3345
●URL：http://www.aokankyo.com ●営業時間：9:00～17:00

担当者：高森 今

技術番号
615 ブース番号
B-35

3M™ ガードレール用/ガードケーブル用 反射シート

防災・安全等

技術番号
615 ブース番号
B-35

3Mスリーエム ジャパン株式会社

高速道路での逆走事故防止に効果的な反射シートです。



- ガードレールやガードケーブルに直接貼り付けることができます。
- 蛍光色を使用することにより、24時間視認性に優れます。
- 矢印印刷や特注サイズも製作可能です。
- ソフト素材で2次災害のリスクを低減します。

施工実績 東日本高速道路(株) 東北支社管内

●部署：トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部 ●TEL：0570-012-123 ●FAX：0120-282-369
●営業時間：8:45～17:15

担当者：内田 宏

技術番号
616 ブース番号
B-37

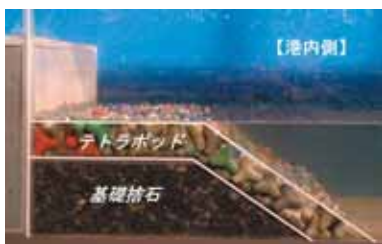
NETIS：KTK-120004-A 没水型長周期波対策工

防災・安全等

技術番号
616 ブース番号
B-37

株式会社 不動テトラ

建設コストを縮減するマウンド形式の長周期波対策工



本技術は、天端を平均的潮位に設定したマウンド形式の没水型長周期波対策工です。主に港湾および漁港の防波堤背面、護岸前面、供用されなくなった岸壁前面等に消波工を建設する工事等に適用できます。天端を平均的潮位に設定することで、従来の干出型（被覆材の天端が水面上に露出している）より長周期波の反射率を低減することができます。所望の反射率に対する構造物幅を縮小できるため、建設コストを縮減するとともに、水域の狭隘な港湾および漁港においても適用が可能となります。

●部署：株式会社不動テトラ 東北支店 ●TEL：022-262-3411 ●FAX：022-262-3416
●URL：http://www.fudotetra.co.jp ●営業時間：8:30～17:30

担当者：松田節男、萩原照通

技術番号
617 プース番号
C-04

NETIS : HK-080011-V

動物侵入防止網【ドレスネット】

防災・安全等

技術番号
617 プース番号
C-04

STKネット工法研究会



DRES Net

動物の侵入を防ぐ【高耐久・高強度・高弾性のプラスチックネット】

【ドレスネット】は高耐久・高強度の樹脂網による動物侵入防止網です。バネ構造の弾性体で柵下部の隙間を強力な弾性反力で閉塞します。アンカーピンは不要で、動物の掘り起こしや強い接地圧力で複雑な地盤変化にも追従し、タヌキの潜り抜け、イノシシの噛み付き・引き剥がしに侵入防止効果を発揮します。ロードキル対策には最適な樹脂網です。耐候性に優れ強度と弾性を長期間保持（実績30年超）。軽量で運搬・施工が容易です。柵上部の忍び返し、シカ対策の嵩上げ、縦格子柵等の補強スクリーンとしても効果を発揮します（野生動物での実証実験済み）。

施工実績 東北自動車道 仙台管内道路保全工事 本荘国道維持出張所管内維持工事 仙台北部道路付属物工事 東北自動車道 青森管内立入防止柵改良工事 三陸道維持補修工事 仁賀保地区立入防止柵設置工事 金浦地区立入防止柵設置工事 大茂内地区付属物設置工事

●部署：株式会社 天商 営業部
●URL：http://dres-net.info/

●TEL：011-812-0784 ●FAX：011-812-1088

担当者：石川

技術番号
618 プース番号
C-06

NETIS : KT-990566-V

凍結抑制舗装 ザベック工法タイプG

防災・安全等

技術番号
618 プース番号
C-06



世紀東急工業株式会社



冬道での安全走行をお手伝いする凍結抑制舗装。特に凍結初期に威力を発揮します。

ブルーピング溝に凍結抑制材を充填する工法です。耐久性に優れ、供用中の高速道路でも採用されています。自動車の走行荷重によりゴム粒子が氷を破壊する「物理的効果」、凍結抑制剤が氷点を下げる「化学的効果」、散布した融雪剤の「スポンジ効果」など様々な効果を併せ持つ凍結抑制舗装です。山間部の日陰になる場所や、橋梁部、トンネル部、交差点、坂道などで威力を発揮します。カラーゴムチップを用いて、視覚による注意喚起機能を持たせることもできます。

施工実績 東北地方での累計施工実績 約68,300㎡

●部署：世紀東急工業株式会社 東北試験所
●URL：http://www.seikitoku.co.jp

●TEL：022-358-2350 ●FAX：022-358-5434
●営業時間：9:00～18:00

担当者：吉野 敏弘

技術番号
619 プース番号
C-08

防災ボックス付門扉 フリーゲート

防災・安全等

技術番号
619 プース番号
C-08



石田鉄工株式会社



2012年消防庁特別賞を受賞した「防災BOX」を組み込んだ自動解錠扉 電気不要で停電でも稼働します

地震発生時、避難場所に行ったが鍵の管理者が不在で避難所・建物に避難することができない。

このような事態を防ぐために開発された「防災BOX」をベースにゲートの解錠を行う製品です。

震度5弱以上の揺れが発生すると、内部のセンサーが感知しゲートを解錠します。電気・電池等の電源を使っていないため、電気がストップしている状況でも使用することができます。

●部署：石田鉄工株式会社 東北営業所
●URL：http://ishida-taihei.co.jp

●TEL：022-358-1717 ●FAX：022-358-1720
●営業時間：8:30～17:30

担当者：鈴木

技術番号
620 プース番号
C-13

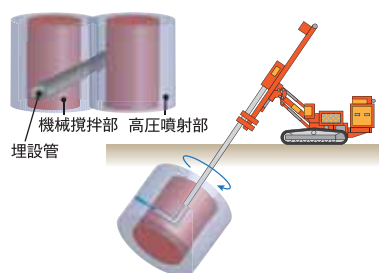
高圧噴射併用機械攪拌工法 L-スピンコラム工法

防災・安全等

技術番号
620 プース番号
C-13



日特建設株式会社



斜め・ラップ施工が可能な地盤改良工法

L-スピンコラム工法は、ボーリングマシンを使用し、拡張型攪拌翼先端のノズルから硬化材を噴射する高圧噴射併用機械攪拌工法です。

【特長】

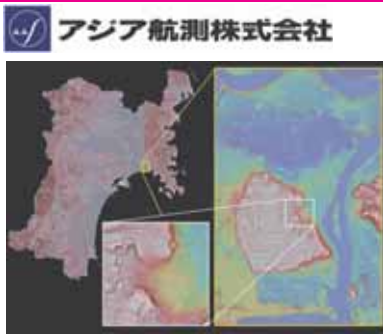
- ①既存の工法では困難であった斜め施工が可能
- ②小型機械を使用することにより、狭隘な現場でも対応可能
- ③硬質地盤を貫通し、その下位にある軟弱地盤を改良可能
- ④ラップ施工が可能

●部署：日特建設(株)東北支店 営業部
●URL：http://www.nitoc.co.jp

●TEL：022-243-4439 ●FAX：022-243-4438
●営業時間：8:30～17:30

担当者：鈴木邦夫、守屋彰

防災・安全等



【地形の凸凹がひとめで把握できる画像地図】 災害等が発生しそうな地形の抽出・把握に！

「赤色立体地図」は、3次元地形データを基に、各種フィルターの計算結果を変換・合成した疑似カラー画像で、従来の陰影図や鳥瞰図とは異なる、当社独自開発による全く新しい地形可視化・地形表現技法（特許367024号）で、直感的に地形の凸凹がわかる地図です。従来の等高線図では認識できない地形の質感や微小な凸凹まで視覚的にとらえることが可能で、崩壊地形や河川、火山噴火が創り出す微小な凸凹等を強調して表現することができ、災害が発生しそうな地形や箇所を抽出・把握することに優れます。また、レーザ計測やUAV空撮による高密度の点群データを利用して細部の地形表現をしたい場合に有効です。

施工実績 国土交通省、都道府県、市町村、鉄道会社、電力会社ほか多数。プラタモリ等多くのテレビでも利用されています。

●部署：東北コンサルタント部 防災地質課 ●TEL：022-216-3528 ●FAX：022-216-3575
 ●URL：http://www.ajiko.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:10 担当者：落合、眞野



『階段工用量水標』 洪水痕跡機能付きで出水時の水位を瞬時に読み取ることができる技術

標高表示がm単位で、三角型凸部の形状は、出水時に階段工を降下せずに築堤から水位確認をすることができます。また、三角型凸部の数字に高反射シートを採用しており、悪天候・夜間などの過酷な環境下での作業の視認性を格段に向上させることができました。水位監視員の安全を第一に考えた形です。さらに、「洪水痕跡機能」を付加しており、出水後は本体に内装された浮力材が、水位と共に上昇し最高水位を示すことができるのが特徴です。

●部署：中大実業(株) 仙台支店 営業部 ●TEL：022-713-6101 ●FAX：022-713-6102
 ●URL：http://www.chudai.co.jp/ ●営業時間：8:45～17:30 担当者：日下 哲也



平常時から災害時にも役立つ防災情報の周知を行い、住民の防災力向上を図ります。

自治体が災害時などに発信する「防災情報メール」について、防災アプリをインストールしているスマートフォン、タブレットにプッシュ通知できる機能を追加し、緊急時には区域内の防災情報をリアルタイムで配信します。また、津波や液状化、揺れ、浸水などのリスク情報や避難情報等を提供し、災害時にも避難所情報等を把握できる機能を提供します。

※当防災アプリは、東京都港区の防災対策の業務として、当社がその制作に協力したものです。

●部署：東北支店 業務企画部 ●TEL：022-261-8344 ●FAX：022-223-8995
 ●URL：http://yachiyo-eng.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 担当者：高野浩二



航空機を用いて、広域かつ面的に陸・河床・海底の高精度な3次元地形を取得します。

航空機に搭載したレーザ測深機 (ALB) を用いて、陸地及び水面下の地形データを広範囲かつ面的に取得することで、土砂等の変動量・地形変化状況の定量的な把握が可能です。河川・海岸維持管理分野での活用が期待されています。

- 河道内の現状を把握するとともに、今後の河床変動等に伴う河岸浸食の影響を分析し、適切な河道管理を行うための基礎資料とすることができます。
- 飛行機による短期間で安全性の高い計測を複数時期で実施し微細な差分変化を把握可能です。(出水前後比較による変化の把握等)

施工実績 ・北上川河口部 (試行) ・鳴瀬川河口部 (試行)

●部署：事業推進本部 新空間情報推進部 ●TEL：03-3715-1615 ●FAX：03-3715-6600
 ●URL：http://www.pasco.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30 担当者：堀井 謙、和田 智晴

技術番号
625

ブース番号
C-41

NETIS : CB-990020-VR

ラバライザー (油吸着ゲル化剤)

防災・安全等

技術番号
625

ブース番号
C-41

ANAN 阿南電機株式会社



粒状ラバライザー チューブ状ラバライザー マット状ラバライザー

水を全く吸わず油のみを強力に吸着し、そのまま素早く凝固させる画期的吸着剤

ラバライザーは石油を原料として高純度に精製、抽出された炭化水素ポリマーから形成される最先端の強力な油吸着・凝固剤です。石油を原料としているために石油類との親油性が非常に高く、優れた油吸着能力を発揮します。吸着された油は素早く凝固し、回収時に滴り落ちることなく、流出油回収作業を大幅に能率アップします。その強力な吸着能力によりラバライザーは水面に残った薄い油膜まできれいに取り除くことができます。又、ラバライザーは安全・無害な物質で通常の焼却炉で容易に焼却処分できます。粉状、チューブ状、マット状のタイプがあり用途に応じて幅広く選択できます。

施工実績 国土交通省 三陸国道事務所、酒田河川国道事務所、山形県 南部総合事務所、宮城県 東部土木事務所、秋田県鹿角市 毛馬処理場、宮城県仙台市 富田浄水場、他

●部署：阿南電機株式会社 東京支店
●URL：http://www.anandenki.jp/

●TEL：03-3514-2701 ●FAX：03-3514-2705
●営業時間：9:00～17:30

担当者：森俊司

技術番号
626

ブース番号
C-41

安全柵一体型90ハッチ

防災・安全等

技術番号
626

ブース番号
C-41

ANAN 阿南電機株式会社



安全柵一体型バランスウェイト式機器搬入開口用ハッチ

- ・電気や油圧を一切使用せず手で重い床板が1人で安全に開閉でき、且つ床板が安全柵に変化する本質安全構造のマシンハッチです。
- ・開閉時間は90秒と短時間でおこなえるため作業時間の短縮に繋がります。
- ・床板閉止時は床とフラットとなりバリアフリー化を実現しています。
- ・床板開閉にはバランスウェイト方式を採用しており、クレーン等の重機が不要で、且つメンテナンスフリーです。停電時においても迅速にマシンハッチの開閉をおこなう事ができます。
- ・開口部の仕様に合わせてオーダーで製作が可能です。許容荷重は標準で4.9kN/m²ですが最大19.6kN/m²の実績があり、大開口でも製作可能です。

施工実績 秋田県にかほ市/にかほ市熱回収施設、青森県青森市/富田ポンプ場、宮城県大崎市/上野々浄水場、宮城県涌谷町/涌谷浄化センター、岩手県北上川上流流域下水道事務所/手代森汚水中継ポンプ場、秋田県にかほ市/矢妻中継ポンプ場、他実績多数あり

●部署：阿南電機株式会社 東京支店
●URL：http://www.anandenki.jp/

●TEL：03-3514-2701 ●FAX：03-3514-2705
●営業時間：9:00～17:30

担当者：手塚俊晴、本間昭夫

技術番号
627

ブース番号
C-48

PCaPC工法による津波避難施設

防災・安全等

技術番号
627

ブース番号
C-48

株式会社ピーエス三菱



工場で生産された柱・梁・床を現場で組み立てる施工工法で迅速・安全かつクリーンな現場環境を実現するシステム

性能や施工性に優れた高品質の部材から構成されるPCaPC工法の構造体は、PC鋼材の緊張によって圧着接合一体化されラーメン構造を形成します。地震に対して粘り強くダメージが蓄積しにくい工法で、阪神淡路大震災・東日本大震災でも実証されました。このPCaPC工法を使用した津波避難施設を提案します。この東日本大震災では、津波漂流物が押し波、引き波により構造物に衝突する危険性が指摘され、その教訓として弊社では柱間隔を広く取り漂流物の衝突に対するリスクを軽減しています。

●部署：株式会社ピーエス三菱 建築本部 PC建築部
●URL：http://www.psmic.co.jp/

●TEL：03-6385-8032 ●FAX：03-3536-6939
●営業時間：8:30～17:30

担当者：森田輝生、川上修夫

技術番号
628

ブース番号
C-53

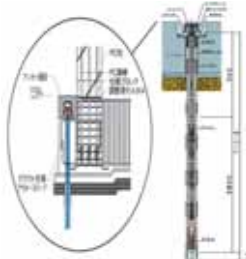
KTB鉛直地盤アンカー工法

防災・安全等

技術番号
628

ブース番号
C-53

PCF PCフレーム協会・ KTB KTB協会



【KTB鉛直地盤アンカー】は大地震や地下水に対し、安全性を確保する為に開発された「耐震補強、転倒防止、浮上り防止」に有効な技術です。

KTB鉛直地盤アンカー工法は tendon に全素線完全防錆型ストランドを用い確実な防錆機能を備え、耐震補強、転倒防止、浮上り防止にきわめて有効に機能する工法です。地盤条件・状況によってアンカー材を工場や現場で容易に組立・加工できるシンプルな構造です。これにより大幅なコストダウンを実現しました。

【主な特長】①安定した引抜き体力を保持②卓越した防食性③地盤条件に合わせた施工性と経済性④維持・管理の容易さ⑤技術審査証明取得の永久アンカー工法

●部署：株式会社ケーティービー仙台営業所
●URL：http://www.ktb-kyoukai.jp

●TEL：022-262-8522 ●FAX：022-262-8446
●営業時間：9:00～17:00

担当者：加賀谷 純

防災・安全等

技術番号
629 プース番号
C-55

ブレーカー飛散防止「ハツリ・ガード」

防災・安全等

技術番号
629 プース番号
C-55

KOTOBUKI 寿建設株式会社



ハンドブレーカーによるハツリ作業での飛散防止装置。 取付簡単で、コンパクトで持ち運びにも便利。

ブレーカーでのハツリ作業等では、ハツリ片が飛散して第三者や作業者に当たってしまう危険性があります。このハツリガードは、ブレーカーに簡単に取り付けられ、コンパクトで持ち運びに便利で、メッシュ素材を使用しているためノミ先を目視出来るので作業性も高いまま使用可能です。

施工実績 福島国道維持補修工事

●部署：本社
●URL：http://www.kotobuki-c.net

●TEL：024-543-0511 ●FAX：024-543-0514
●営業時間：8:00～17:00

担当者：森崎英五朗

技術番号
630 プース番号
H-58

3次元レーザースキャナーを活用した測量技術

防災・安全等

技術番号
630 プース番号
H-58

DTS 株式会社 ダイワ技術サービス
株式会社 アスコ大東



3次元レーザースキャナーによる非接触観測の三次元点群とUAV による写真測量の併用技術

この技術は、近距離用と中距離用の3次元レーザースキャナーを活用し、危険箇所（車道・崖）や高所などの通常作業では立入不能箇所の計測及び現況復旧が必要となる構造物などを効率的に短時間で計測する技術です。従来の測量に対し、測量作業員の危険箇所への立ち入りを大幅に軽減出来ることによる安全性の向上と、非接触観測の高密度点群による高精度な測量（現地測量・縦横断測量）が可能です。また、直接視通が出来ない箇所の計測をUAVによる写真測量を併用することで、より効率的に計測が可能となりました。

施工実績 ・被災水門の現況調査 ・石垣の現況調査 ・国道冠水道路調査 ・防空壕調査

●部署：株式会社 ダイワ技術サービス 技術第1部 ●営業時間：9:00～17:30
●URL：http://d-ts.jp/ ●TEL：022-298-8001 ●FAX：022-296-3431

担当者：佐々木 茂 畠山 拓也

技術番号
631 プース番号
H-58

レーザー搭載UAVによる地形計測システム

防災・安全等

技術番号
631 プース番号
H-58

DTS 株式会社 ダイワ技術サービス
株式会社 アスコ大東



レーザースキャナ搭載UAVによる3次元点群データの活用した測量技術

レーザースキャナ搭載UAVは、GNSS・IMUにより自機位置を測位し、レーザー計測データと同期することで3次元点群データを取得する機器です。上空100m程度からレーザー計測を行うことができ、災害箇所等の人が踏み入れることができない場所での作業も可能です。

上空からのレーザー計測として一般的な航空レーザ測量と比べ、計測できる範囲は限定されますが、より手軽・安価に計測を行うことができます。また使用するレーザースキャナはマルチターン機能を有しているため、樹木下の地盤の取得が可能です。低高度から秒間30万点の照射により高密度な点群が取得でき、斜め方向より対象物の側面点群を取得することでより詳細な地形の変化を捉えることができます。

●部署：株式会社 アスコ大東 東北支店 ●TEL：022-217-6971 ●FAX：022-217-6970
●URL：http://www.asco-ce.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：角谷 利哉、高橋 吉信

技術番号
632 プース番号
C-74

高精細監視カメラシステム

防災・安全等

技術番号
632 プース番号
C-74

株式会社 TTK



3000万画素のIPカメラを使った広域で高精細な映像による 監視を実現！！

高精細監視カメラシステムは、100万画素～3000万画素のIPカメラと効率的な映像保存と帯域幅をコントロールするソフトウェアによって映像監視ソリューションを提供します。

IPカメラは、高精細だけでなく、マイクロドーム、バレット等の用途に応じたラインナップをそろえています。また、画像解析機能により、人・車の区別ができ、映像から学習することで、精度を上げることも可能です。

本システムは使いやすさを追求した高精細監視カメラシステムです。

●部署：株式会社TTK コミュニティ事業本部システム営業部 ●TEL：022-297-5150
●URL：http://www.ttk-g.co.jp ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-297-5158

担当者：岡村、菅原

技術番号
633 プース番号
C-74

かんたん防犯カメラシステム

防災・安全等

技術番号
633 プース番号
C-74



株式会社 TTK

これで安心！防犯カメラ・録画装置が手軽かんたんに導入できます！



かんたん防犯カメラシステムは、「かんたん設置」、「かんたん設定」、「かんたん操作」、「機器保証5年間」でお手軽に安心してご利用いただけます。防犯カメラは固定してLANケーブルを接続するだけ、電源は録画装置から供給されるので電源工事が不要で「かんたん設置」。防犯カメラをLANケーブル経由で録画装置に接続すると、自動的に設定が完了で「かんたん設定」。モニターは録画装置に直接接続できます。マウス1つで、映像表示、録画、再生など「かんたん操作」。ドーム型、バレット型、PTZ（パンチルトズーム）型まで、カメラ種類も多機種にわたり、IR（赤外線）付きカメラも豊富で、夜間でも鮮明な撮影が可能です。

●部署：株式会社TTK コミュニティ事業本部システム営業部
●URL：http://www.ttk-g.co.jp

●営業時間：9:00～17:30

●TEL：022-297-5150
●FAX：022-297-5158

担当者：岡村、菅原

技術番号
634 プース番号
C-74

全体をカバーする 360° 全方位監視カメラ

防災・安全等

技術番号
634 プース番号
C-74



株式会社 TTK

Hemispheric（半球）技術による死角のない全方位監視



高解像度360° 全方位カメラは、中央に設置することで死角を無くしカメラの設置台数を削減できます。また、ライブ映像は勿論、録画した映像でもバーチャルPTZ機能を使用して画像の歪み補正や四分分割/パノラマ表示、ズームなどを行うことが可能です。解析や録画用ソフトウェアをカメラ側に内蔵しているため高価な管理ソフトウェアは必要なく、画像の録画はNASに直接保存可能です。本システムは追加のソフトウェアやライセンス、DVRが必要ないため簡単に拡張できます。

●部署：株式会社TTK コミュニティ事業本部システム営業部
●URL：http://www.ttk-g.co.jp

●営業時間：9:00～17:30

●TEL：022-297-5150
●FAX：022-297-5158

担当者：岡村、菅原

技術番号
635 プース番号
C-74

録画装置が不要なクラウド監視カメラシステム

防災・安全等

技術番号
635 プース番号
C-74



株式会社 TTK

「災害対策」・「事業継続性」にクラウドカメラ監視システム



クラウド監視カメラシステムは、将来へ向けて非常に拡張性の高い、効果的なソリューションを提供します。

- ・フル機能ビデオ管理システム（Video Management System）
- ・100% ブラウザ/モバイルインターフェース
- ・各メーカーのONVIF対応 IPカメラおよびアナログカメラに対応
- ・利用ネットワーク帯域のコントロール
- ・ネットワーク利用不可時のデータ損失なし
- ・世界中の複数データセンターで運用
- ・災害発生時でも録画データは、クラウド保存なのでデータ損失なし
- ・保管・転送中のデータ暗号化

●部署：株式会社TTK コミュニティ事業本部システム営業部
●URL：http://www.ttk-g.co.jp

●営業時間：9:00～17:30

●TEL：022-297-5150
●FAX：022-297-5158

担当者：岡村、菅原

技術番号
636 プース番号
C-78

進化したクサビ緊結式足場「ダーウィン」

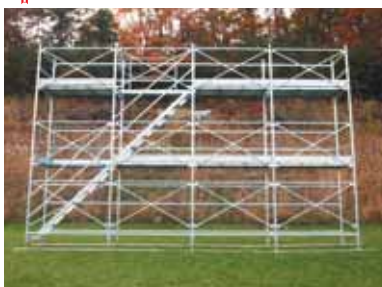
防災・安全等

技術番号
636 プース番号
C-78



日建リース工業株式会社

最新式クサビ緊結式足場で現場に貢献！



- 1：足場組立て速度1.4倍（当社比）
 - ・支柱ジョイントにオートロック方式を採用
 - ・つなぎ材にはクサビを一旦持ち上げないオンディスク方式を採用
- 2：安全性向上
 - ・先行手摺工法に対応で落下事故の防止
- 3：業界最軽量
 - ・支柱パイプがφ42.7のため持ち易い。支柱3.6mで11.1kg。
- 4：吸音効果
 - ・シリコンフォーム内臓で吸音効果を持たせました

●部署：日建リース工業株式会社 仙台支店
●URL：http://www.nrg.co.jp/nikkenlease

●TEL：022-381-5061
●営業時間：9:00～18:00

●FAX：022-381-5363

担当者：千葉、戸舘、荒谷


防災・安全等

技術番号
637 ブース番号
C-79

横風注意喚起表示板

防災・安全等

技術番号
637 ブース番号
C-79

 中日本ハイウェイエンジニアリング
名古屋株式会社

見えない強風を事前に知らせることで安全走行を確保！



高速道路等における強風は、車両の横転事故等につながる非常に危険なものです。横風注意喚起表示板は、強風状態を事前にドライバーに伝えることで速度低下を促し、事故を削減させることを目的とした表示板です。

- 情報伝達を第一に考え認識性を考慮したサイズにしています。
- 設置場所を選ばず電源が無い場合でも太陽光パネルで運用が可能です。
- 見通しの悪い道路やトンネルでは、複数の表示板を増設することでより確実な情報提供が出来ます。

●部署：本社 営業部（金沢支店内）
●URL：<http://www.c-nexco-hen.jp/>

●TEL：076-264-7871 ●FAX：076-264-7877
●営業時間：9:00～17:00

担当者：王生（いくるみ）

技術番号
638 ブース番号
C-80

どこでもパワー®

防災・安全等

技術番号
638 ブース番号
C-80

 中日本ハイウェイエンジニアリング東京株式会社

防災・緊急災害時に便利でコンパクトなモバイル端末用充電電源です



(持ち運びにも便利です)

持ち運びが便利で、いざという時に充電が可能です。インバータが内蔵されチタン酸リチウム電池を採用しています。緊急災害時などにモバイル端末用の充電電源となります。災害時に携帯電話やメールなどの重要安否連絡の際に安心です。アウトドアなど商用電源のない場所での充電電源として使用可能です。可搬型緊急電源として最適で、最大出力合計100Wまでの電源が供給できます。

●部署：経営企画部 技術営業課
●URL：<http://www.c-nexco-het.jp>

●TEL：03-5339-1717 ●FAX：03-5339-1739
●営業時間：9:00～17:25

担当者：小林 浩

技術番号
639 ブース番号
C-80

点検用フルハーネス / 高視認性ユニフォーム

防災・安全等

技術番号
639 ブース番号
C-80

 中日本ハイウェイエンジニアリング東京株式会社

視認性を有する高所作業用のフルハーネスです / 高い視認性により路上作業者の安全性を高めるつなぎです。



- ・点検用フルハーネス
万一の墜落時、衝撃が身体の太腿・肩・腰など複数箇所に分散され、体にかかる負担を軽減します。また、前後に再帰性反射材を取り付けることで、トンネル内や夜間での視認性を確保します。付属のランヤードはジャバラ式を採用し、軽量化、作業性が向上します。
- ・高視認性ユニフォーム
蛍光イエローを基本色とし、再帰性反射材を取り付けISO20471 高視認性衣服 Class3 (JIS T 8127) に準拠しています。耐久性、視認性、難燃性を有するデュポン社のNomex®難燃繊維を採用しています。

●部署：経営企画部 事業開発課
●URL：<http://www.c-nexco-het.jp>

●TEL：03-5339-1717 ●FAX：03-5339-1739
●営業時間：9:00～17:25

担当者：福井 健一

技術番号
640 ブース番号
C-80

道路付属物・補修用キット

防災・安全等

技術番号
640 ブース番号
C-80

 中日本ハイウェイエンジニアリング東京株式会社

アラミド繊維エポキシ樹脂接着工法を管路補修や筐体補修用に小型サイズでパッケージ化



道路付属物の経年劣化や錆による損傷を容易で素早く、補修工事が行える補修用キットです。コンクリート剥落対策などで使用されるアラミド繊維エポキシ樹脂接着工法を道路付属物（配管や装置筐体等）の補修用として加工し、工具等付属物とあわせセットとしました。

●部署：経営企画部 技術営業課
●URL：<http://www.c-nexco-het.jp>

●TEL：03-5339-1717 ●FAX：03-5339-1739
●営業時間：9:00～17:25

担当者：小山 靖二

技術番号
641 プース番号
C-87

ロープ付鉄筋挿入工法

防災・安全等

技術番号
641 プース番号
C-87

Made in 新潟 新技術普及・活用制度
(株式会社ジオデザイン)



従来のコンクリート系の斜面防災対策を一新、低コストで 緑あふれる自然環境を保全できるロープ付鉄筋挿入工法

ロープ付鉄筋挿入工法は、2枚のプレート(支圧板・固定板)、ロープ、ナット等で法面工を構成、補強材と一体化(連結)、法面工の機能である補強効果、表層土塊の拘束、補強材間の中抜けを防止するものである。本工法は、在来植物を生かした全面緑化工法であり、数年を経過後、支圧板・ロープは植生が枯死して土壌化した表層土に胚胎される。吹付法枠付鉄筋挿入工と比べ、経済性では20~30%安価、大幅な作業員への負担軽減、工期では15~30%短縮、耐久性では30年程度から50年以上に向上できる。

施工実績 ・一般国道45号防災工事(三陸国道事務所) ・気仙沼変電所法面防災工事(東北電力株式会社)
・石巻市奇磯小学校災害復旧工事(石巻市) ・町道奇木線災害防除工事(南三陸町)

●部署：株式会社ジオデザイン(G F 式鉄筋挿入工法普及会 技術事務所) ●TEL：025-263-0911

担当者：桜中 正吉

技術番号
642 プース番号
C-91

超軽量雪崩予防柵 (吊柵)

防災・安全等

技術番号
642 プース番号
C-91

コスモシステム株式会社



雪崩予防吊柵の構造部材にGFRPを採用することにより、 総重量を1/2以下と大幅に軽減。

従来の鋼製雪崩予防柵は重量物である為、通常は揚重機による搬入・設置が行われており、揚重機の入ることのできない箇所への設置は索道による材料搬入や、大人数での人力施工で対応されていました。

本製品は構造部材にGFRPを使用することにより、従来の鋼製品に比べて総重量を1/2以下に軽減することが出来ます。さらに人力搬入・施工が可能な重量まで分割が可能である為、揚重機の使用できない場所でも搬入・施工が可能となります。

●部署：技術本部 開発グループ

●TEL：022-706-6773

担当者：櫻井直樹、相澤智也、石野菫菜実

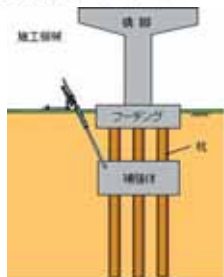
技術番号
643 プース番号
D-04

CPR工法

防災・安全等

技術番号
643 プース番号
D-04

安藤ハザマ



杭基礎耐震補強工法 - CPR工法 -

CPR工法 (Confining Pile Reinforcement Method) は、杭周辺地盤をセメント等の材料を用いて部分的に固化させた補強体を造成することにより、耐震性能が高い杭基礎補強構造を構築する杭基礎構造物の耐震補強工法です。本工法では従来工法の増し杭工法に必要なフーチング拡幅や地盤掘削が不要です。また、小型の施工機械を使用するため、従来工法では適用が難しいキ狭隘な施工条件などでも施工可能です。道路、鉄道、水道施設等の杭基礎構造物全般の耐震補強に適用が可能であり、施工条件が厳しい場合に特に有効な工法です。

●部署：技術本部 技術研究所 土木研究部

●TEL：029-858-8813

●FAX：029-858-8819

●URL：<http://www.ad-hzm.co.jp/>

●営業時間：8:30~17:15

担当者：浦野 和彦

技術番号
644 プース番号
D-06

コンクリート用夜間反射塗料「Re-Flex」

防災・安全等

技術番号
644 プース番号
D-06

株式会社 長大



ドライバーの視認性を高め、走行安全性を向上します。

「Re-Flex」はコンクリートの外観を損なうことのない色で、暗所や夜間には明るく反射しますが、やみくもに反射する訳ではなく、どんな角度で光を当ててもその光源方向のみに反射する再帰反射性を持っています。既設コンクリートを簡単に清掃した後、特別な下地処理を行わずに塗装することが可能で、下地材や上塗材も要りません。1度塗りですぐ乾燥後は強い塗膜を保持します。また、水系の特殊樹脂塗料であり、コンクリートの中性化や劣化を抑制する効果も有しています。コンクリート用夜間反射塗料「Re-Flex」は、コンクリート面に塗布することにより、ドライバーの視認性を高め、走行安全性を向上します。

施工実績 宮城県 仙台土木事務所管内

●部署：株式会社 長大 エコプロダクツ事業部

●TEL：03-3532-8602

●FAX：03-3532-8632

●URL：<http://chodai.co.jp>

●営業時間：9:00~18:00

担当者：井田 一成、遠藤 敦

技術番号
645ブース番号
E-01

NETIS:CB-040092

UC-win/Road Ver.11、VR-Cloud® Ver.6

防災・安全等

技術番号
645ブース番号
E-01**FORUM 8®**
株式会社フォーラムエイト**バーチャルリアリティの時代 UC-win/Road (TM) - CIM、i-Constructionへのソリューション提案**

3次元リアルタイムバーチャルリアリティソフト「UC-win/Road Ver.11」を中心に3DCADを含む各種土木設計ソフト、構造設計・解析ソフト、クラウド対応システムと連携をご紹介し、CIM、i-Constructionの実現へ製品・サービスをフォーラムエイトがご提供します。

●部署：仙台事務所

●URL：http://www.forum8.co.jp

●TEL：022-208-5588

●営業時間：9:00～17:30

●FAX：022-208-5590

担当者：佐藤 浩之

技術番号
646ブース番号
E-02**ガード・レスキュー工法**

防災・安全等

技術番号
646ブース番号
E-02**(公財) 高知県産業振興センター / (株)技研製作所 GIKEN****大規模災害の発生時に最短の時間で復旧させる。さらには被害を最小限に抑える事前対策ができる独自の工法。**

ガード工法・レスキュー工法は、鋼材を用いて自然災害に対する事前防災対策および発災後の応急復旧対策を行う工法です。それらは、圧入工法により構築されます。

圧入工法とは、油圧により杭を地盤に静的に圧入し、低騒音・低振動の特徴を有します。さらに、杭打ち機械がコンパクトで全ての作業を杭天端上で行うため、作業ヤードを抑え、狭隘地でも施工が可能となります。

ガード工法

ガード工法は、耐震・液状化対策、洗掘・越流対策、法面の滑り対策などの自然災害に対して、被害を最小化するために事前対策として行なう工法です。

レスキュー工法

レスキュー工法は、河川の堤防決壊時などで決壊箇所を早期に締切り、被害拡大を食い止める工法です。

施工実績 宮城県東松島市の定川河川災害復旧工事 (H25～)
平成24年度 旧北上川右岸内海橋地区、南浜地区、左岸藤巻地区下流護岸工事 (H25.11～H26.5)
仙台塩釜港仙台港区向洋地区岸壁 (-14m) (災害復旧) 工事 (H26.6～H26.7)

●部署：(株)技研製作所 工法事業部

●URL：http://www.giken.com

●TEL：03-3528-1633

●営業時間：8:30～17:30

●FAX：03-3527-6055

担当者：安岡博之

技術番号
647ブース番号
E-02**耐震天井廻り縁**

防災・安全等

技術番号
647ブース番号
E-02**(公財)高知県産業振興センター / チカミルテック(株)****耐震天井のクリアランスをカバー**

大規模空間に設置される吊り天井のクリアランス（壁側・天井間）の納め方に関心が寄せられています。

耐震天井廻り縁は、2つの部材の組合せにより、地震の揺れによる天井と壁、天井同士の変異の違いに追随して、互いの衝突を防止するためのクリアランスをカバーする建材です。

平時には室内と天井裏の間仕切りに効果があります。

施工実績 精密機器工場（岩手・福島） 教育機関（青森：弘前大学）

●部署：チカミルテック株式会社 産業資材チーム

●URL：http://www.c-miltec.co.jp/

●TEL：03-5418-4133

●営業時間：9:00～17:30

●FAX：03-5418-4134

担当者：奈良・井上

技術番号
648ブース番号
E-02**シェルターステップ**

防災・安全等

技術番号
648ブース番号
E-02**(公財) 高知県産業振興センター / (株)西宮産業****様々な地形に合わせて、設置可能な組立式津波避難用常設階段**

シェルターステップは再生プラスチックを使用した常設の組立階段。全て人力での施工が可能な製品である。地山を切り崩すことなく、地形を維持した状態で設置可能なため、津波対策としての投資額とともに、維持管理費も最小限に抑えることができる。自然の起伏を有効かつ最大限に活用した階段素材で有る為、国定公園など、施工に制限がある箇所でも最適な製品である。

●部署：(株)西宮産業 本社 営業課

●URL：http://www.nm-sg.com/

●TEL：088-856-5080

●営業時間：8:30～18:00

●FAX：088-856-5090

担当者：戸田

技術番号
649 ブース番号
E-02

無線式クレーンカメラ

防災・安全等

技術番号
649 ブース番号
E-02

(公財) 高知県産業振興センター/
YD (有) 吉村デンソー

**クレーンを使った工事で死角をなくす製品。
安全に作業できるので作業員の安全向上に高い効果がある製品。**



カメラをブーム先端に取り付けることでオペレーターが荷物付近の作業員等の状況を上空から目視確認をしながら作業でき、更に無線機確認と併用して使用することで、これまで以上に安全かつ迅速な作業を行うことができる。また、当製品は小型軽量で取扱いもシンプルなので誰でも使いやすく、建設現場に不慣れな新人が多くなった現場にも安全向上のアイテムとして大変適している。

●部署：有限会社吉村デンソー 高知店
●URL：http://www.y-denso.com

●TEL：088-850-0001 ●FAX：088-850-0003
●営業時間：9:00～17:00

担当者：吉村哲也

技術番号
650 ブース番号
E-03

NETIS：KK-010068-V ユニットネット工法

防災・安全等

技術番号
650 ブース番号
E-03

株式会社 ダイカ

**NETIS：設計比較対象技術
斜面の景観に配慮可能な表層土砂崩壊抑止工法**



地山に挿入した補強材(ロックボルト)と地表面に敷設したユニットネットを支圧板で連結し、これらの相互作用で斜面の表層崩壊を防ぐ工法です。

【特徴】既存樹木を保護し、また法面の全面緑化を図りながら斜面を安定化させる地山補強土工法です。自然斜面で適用可能な工法であり、狭隘な場所や山間部でも人力施工が可能です。

【導入効果】自然環境の保護や景観の保全、コストの縮減、工期の短縮、施工性の向上
【主な対象事業】急傾斜地対策事業/治山事業/道路災害防除事業/公園・緑地保全事業等

山形県(山形市大字長谷堂地内) 他全国450件以上

●部署：株式会社 ダイカ 東京支店 土木資材課
●URL：http://www.daika-net.co.jp

●TEL：03-3241-5555 ●FAX：03-3241-5551
●営業時間：9:00～17:00

担当者：野口

技術番号
651 ブース番号
E-03

SSOP工法(ソップ工法)

防災・安全等

技術番号
651 ブース番号
E-03

株式会社 ダイカ

斜面表層土砂の浸食および流出抑止を目的とした工法



SSOP[Surface (layer) Sediment outflow prevention]工法は、斜面表層土砂の浸食や流出の抑制および中抜け防止を目的とする工法で、地表面に敷設する樹脂(ポリエステルモノフィラメント)製ネット、ネットを固定するために地山に打設するアンカーならびにこれらを連結する連結プレートから構成されています。

樹脂製ネットは高い耐腐食性を有しており、また電気絶縁性にも優れているため、沿岸部や高圧送電線の鉄塔下部などの厳しい環境でも対応が可能な新工法です。

【導入効果】自然環境の保護、コストの縮減、工期の短縮、施工性の向上
【主な対象事業】急傾斜地対策事業/治山事業/道路災害防除事業

●部署：株式会社 ダイカ 東京支店 土木資材課
●URL：http://www.daika-net.co.jp

●TEL：03-3241-5555 ●FAX：03-3241-5551
●営業時間：9:00～17:00

担当者：野口

技術番号
652 ブース番号
E-04

NETIS：QS-050008-V エアーキッド工法

防災・安全等

技術番号
652 ブース番号
E-04

東邦地下工機株式会社

鉄筋挿入工における全エアー駆動二重管式削孔工法



施工状況

- ①崩壊性地盤でも孔壁を保持することができ、補強鉄筋の定着が確実である。
- ②圧縮空気を用いた掘削・駆動方式の採用により削孔システムが簡素である。
- ③軽量小型で施工スペースが小さく(作業足場床幅2.5m)、急傾斜地下部など狭隘な現場でも搬入が容易である。(機械質量230kg)
- ④削孔水を使わずに掘削できるため、斜面の不安定化を助長することなく施工できる。
- ⑤削孔時に排出されるスライム(掘り屑)を観察することにより、地盤性状の確認ができる。

施工実績 東北地方における実績
岩手県・山形県・福島県・新潟県(鉄筋挿入工・ロックボルト工：延べ施工延長10,331m)
全国：延べ施工延長ΣL=159,885m

●部署：軽量型ボーリングマシン研究会事務局
●URL：http://www.ldm-labo.com

●TEL：092-581-3031 ●FAX：092-513-5214
●営業時間：9:00～17:00

担当者：東邦地下工機株式会社 瀬津田 哲也

防災・安全等

技術番号
653

ブース番号
E-04

NETIS: HR-990020-V

ST集排水工法

防災・安全等

技術番号
653

ブース番号
E-04

土木工法

小断面トンネル排水工法研究会

地すべりを抑制させるための大口径集排水ボーリング工



施工状況

集水状況

本技術は、地すべり抑制工（地下水排除工）に関するものであり、地すべりの誘因となる地下水が集中して多量に賦存する箇所等において、効率的に多量の地下水を排除し、地すべり活動の抑制を図る大口径集排水ボーリング工法である。大口径集排水管はφ300mm～φ800mmの鋼管を敷設することが可能。グラベルパイル工等との組み合わせで、立体的な地下水排除計画に幅広く利用できる。

施工実績 ・東北森林管理局 宮城北部森林管理署 荒砥沢Ⅲ治山工事（天然ダムの排水工）
・東北地方整備局 新庄河川工事事務所 七五三掛地区緊急対策工事（地すべり地における排水工）

●部署：小断面トンネル排水工法研究会事務局 ●TEL：03-3474-3143 ●FAX：03-3474-3163
●URL：http://st-method.com ●営業時間：9:00～17:00

担当者：東邦地下工機株式会社 関根 克宏

技術番号
654

ブース番号
E-05

NETIS: KTK-100010-A

岸壁・護岸耐震補強アンカー工法

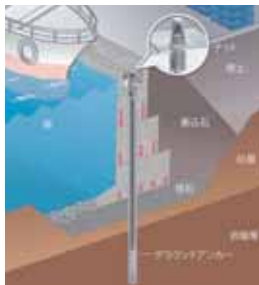
防災・安全等

技術番号
654

ブース番号
E-05

SEC 株式会社 **イスイー**

摩擦圧縮型・ナット定着グラウンドアンカーを用いた岸壁・護岸の補強工法



岸壁・護岸補強アンカー工法とは、既設の重力式岸壁および矢板式岸壁にグラウンドアンカーによるプレストレスを用いる補強工法です。護岸の地震時や津波作用時の変位を抑制するためには、ねじ式定着で防食性が極めて高いタイプルアンカーA型が最適です。

1. 定着構造はねじ式であり極めて耐震性に優れるタイプルアンカーA型を採用（防食性能Ⅲ）
2. 大規模な仮設や掘削が不要で、既存施設を供用しながらの施工と工期短縮・コスト削減が可能
3. （一社）沿岸技術研究センター、（一社）漁港漁場新技術研究会、2つの機関の審査証明を取得

施工実績 青森県大畑漁港・横浜漁港、岩手県釜石漁港、宮城県鮎立漁港、
福島県松川浦漁港、ほか全国の漁港・港湾にて多数実績あり

●部署：株式会社イスイー東北支店 ●TEL：022-792-0450 ●FAX：022-792-0445
●URL：http://www.se-corp.com ●営業時間：9:00～17:45

担当者：齋藤 正規

技術番号
655

ブース番号
E-05

NETIS: QS-120021-A

SEリミッター

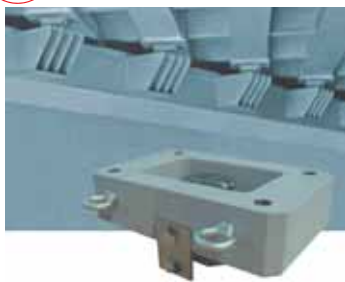
防災・安全等

技術番号
655

ブース番号
E-05

SEC 株式会社 **イスイー**

防食性と設計自由度が高い耐震補強用の制御装置『SEリミッター』



SEリミッターは既設橋耐震補強の主に支承の補強構造（水平力分担構造）に使用する制御装置です。橋軸・橋軸直角、両方向の支承補強をひとつの装置で対応可能です。落橋防止システムにも使用でき、また上揚力にも抵抗する機能を有します。

1. 設計の自由度が高く規格タイプ以外の水平力の他、移動量や上揚力を任意に選定可能
2. 「亜鉛アルミニウム溶射」、「DMコート」を防錆仕様とする極めて高い防食性能
3. 施工後には取り外しができ、要であるリミットピンの目視点検が可能な高い維持管理性

施工実績 全国の国土交通省地方整備局、地方自治体、
高速道路側、JR等において多数実績あり

●部署：株式会社イスイー東北支店 ●TEL：022-792-0450 ●FAX：022-792-0445
●URL：http://www.se-corp.com ●営業時間：9:00～17:45

担当者：安木 健祐

技術番号
656

ブース番号
E-06

Soil Bumper（既設落石防護擁壁の補強工法）

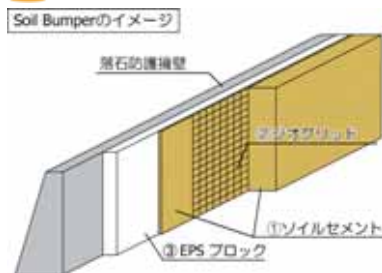
防災・安全等

技術番号
656

ブース番号
E-06

株式会社 **構研エンジニアリング**

既設無筋コンクリート製落石防護擁壁の耐衝撃性を1,000kJ級に向上させるための緩衝システム



本技術は、災害要因に対して衝撃耐力が不足している既設落石防護擁壁への作用衝撃力を効率的に緩和させる緩衝システムです。緩衝システムは『ソイルセメント+ジオグリッド+発泡スチロールブロック（EPSブロック）』という一般的な材料から構成されており、既設擁壁背面（落石衝突面）に設置することで対象エネルギーが200kJ程度である既設落石防護擁壁の耐力を1,000kJまで向上させることが可能です。近年の異常気象などによる災害要因の大型化に対し、既存ストックを活用する安価な緩衝システムです。研究機関との共同研究により緩衝システムの実証実験を行っており、耐久性や積雪寒冷地への適用性も確認しています。

●部署：株式会社 構研エンジニアリング 防災施設部 ●TEL：011-780-2813 ●FAX：011-785-1501
●URL：http://www.koken-e.co.jp ●営業時間：9:00～17:00

担当者：牛渡、鈴木

技術番号
657

ブース番号
E-07

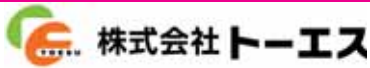
NETIS: HR-120013-A

ウルトラライティフェンス(U L F)

防災・安全等

技術番号
657

ブース番号
E-07



株式会社 トーエス



岩手県金石市甲子町 (一般国道283号仙人峠地区道路)

落石エネルギー300kJまで対応、小規模崩壊土砂や積雪にも適用可能な『エネルギー吸収型軽量落石防護柵』

【特長】

- ①落石、崩壊土砂、雪崩災害から保全対象を防護
- ②緩衝金具をバランスよく組み合わせることで、最大300kJの落石エネルギーに対応
- ③国立大学法人金沢大学との共同研究により確立された工法であり、実規模実証実験によりそのエネルギー吸収性能を確認
- ④支柱は、施工性に優れる軽量なアルミニウム製支柱 (重量は鉄の1/3程度) を採用
- ⑤高エネルギーの落石に対応するため、柵面には高強度金網を採用
- ⑥耐雪型構造の採用により、最大4m程度までの積雪深に対応可能

施工実績 岩手県

●部署: 株式会社トーエス 仙台営業所
●URL: <http://www.toesu.co.jp/>

●TEL: 022-796-6081 ●FAX: 022-796-6082
●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 三島 宏治

技術番号
658

ブース番号
E-07

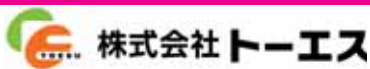
NETIS: HR-010009-VE

ハイパワーロックフェンス工法(H R F工法)

防災・安全等

技術番号
658

ブース番号
E-07



株式会社 トーエス



秋田県大館市市内町 (主要地方道比内大葛鹿角線)

最大1000kJレベルの落石に対応可能な『高エネルギー吸収型落石防護柵』

【特長】

- ①実際の斜面から重錘を落下させた実規模実証実験により、1000kJ以上のエネルギー吸収性能を確認
- ②斜面上に杭式基礎として直接設置ができるため、比較的脆弱な地盤でも適用が可能
- ③内部補強を施したモルタル充填鋼管は、曲げ耐力とエネルギー吸収性能に優れており、積雪荷重・崩壊土砂荷重に対しても効果的
- ④落石の規模に応じて支柱や緩衝金具を選定することができ、経済的な計画が可能
- ⑤構造物の占有面積が少なく、樹木の伐採範囲を最小限に抑えることが可能

施工実績 国土交通省東北地方整備局・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

●部署: 株式会社トーエス 仙台営業所
●URL: <http://www.toesu.co.jp/>

●TEL: 022-796-6081 ●FAX: 022-796-6082
●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 三島 宏治

技術番号
659

ブース番号
E-07

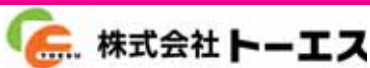
NETIS: HR-050024-V

イージーネット工法(E N工法)

防災・安全等

技術番号
659

ブース番号
E-07



株式会社 トーエス



スタンダードタイプ (支柱式)

山形県西村山郡朝日町大字立木

マルチタイプ (立木式)

宮城県栗原市栗駒沼倉玉山

軽量かつフレキシブルなポリエチレン製ネットを用いた『簡易型斜面防災対策工』

【特長】

- ①部材が軽量であるため人力での設置が可能
- ②マルチタイプは既存の立木を支柱として利用できるため、仮設安全対策として最適
- ③国立大学法人金沢大学との共同研究により確立された工法であり、実規模実験により最大200kJの落石エネルギーに対応可能であることを確認
- ④ポリエチレン製ネットの紫外線に対する耐候性を確認し、ネットの耐用年数や本設構造物としての運用規格を整備
- ⑤スタンダードタイプ (落石防護)、スノータイプ (雪崩予防)、アースタイプ (崩壊土砂防護) からタイプ選択できるため、用途に応じて柔軟な適用が可能

施工実績 国土交通省東北地方整備局・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県

●部署: 株式会社トーエス 仙台営業所
●URL: <http://www.toesu.co.jp/>

●TEL: 022-796-6081 ●FAX: 022-796-6082
●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 三島 宏治

技術番号
660

ブース番号
E-08

NETIS: CB-080030-A

ハニカムボックス工法

防災・安全等

技術番号
660

ブース番号
E-08

株式会社 藤林コンクリート工業株式会社



オールプレキャスト工法で簡単施工、工期短縮を実現。高耐震性で耐薬品性に優れるPCa雨水地下貯留槽。

自在な設置形状: 1個が1m×2mのブロックを並べるだけなので、自在な平面計画が可能です。狭い場所や、歪な土地でも、無駄のない設置ができます。

多様な土地利用が可能: 高耐荷重設計なので、上部は様々な土地利用が可能です。また、土被りが小さい場合でも、一部をくり貫き培養土等を蓄えることにより、植樹等も可能です。

最小土被り10cmから対応: レベル1地震動対応の場合、路盤材5cm+舗装5cmから駐車場利用が可能です。化学工業製品系は通常60cm以上必要です。

維持管理可能: 点検口用の製品を用意していますので、そこから内部確認が可能です。また、貯留空間が大きいので、目詰まりがなく、維持管理が容易にできます。

●部署: 藤林コンクリート工業株式会社 技術開発部
●URL: <http://www.fujibayashi-c.co.jp>

●TEL: 019-672-3405 ●FAX: 019-676-3747
●営業時間: 8:00~17:00

担当者: 霜田 崇・藤沢裕介

技術番号
661

ブース番号
E-08

NETIS : SK-060003-V

プレキャストガードレール基礎(プレガードⅡ)

防災・安全等

技術番号
661

ブース番号
E-08

森 藤林コンクリート工業株式会社

一般道から高速自動車道まで対応できる豊富なラインナップ。道路幅員設計を制限しない側溝併設タイプも多数。



設計方針：「防護柵設置基準・同解説」、「道路土工－擁壁工指針」に準拠した設計を行っています。

製品適用条件：「防護柵設置基準・同解説」において、「その他の道路」と区分されるB種・C種から、「高速自動車国道・自動車専用道路」で区分されるA種、特に「重大な被害が発生する恐れがある区間」に適用されるS種まであらゆる現場で活用できます。

施工実績 国土交通省他－95件／一般県道・市町村道－多数
実績施工延長 約77,000m

●部署：藤林コンクリート工業株式会社 技術開発部
●URL：http://www.fujibayashi-c.co.jp

●TEL：019-672-3405
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：019-676-3747

担当者：霜田 崇・藤沢裕介

技術番号
662

ブース番号
E-08

スコールボックス

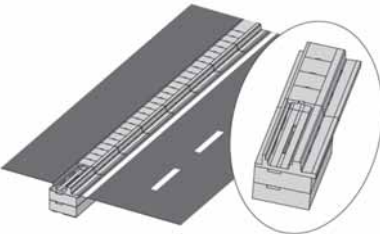
防災・安全等

技術番号
662

ブース番号
E-08

森 藤林コンクリート工業株式会社

水害の防災・減災を目的とした集中豪雨対策製品。水路から溢れる雨水を多層のボックスに集水し、浸透させます。



標準型の貯留容積は0.62m³。複数個を積み重ねることでも量の流出水量にも対応が可能です。スコールボックスは分離構造：上部製品と組合せることによりさまざまな場所に設置できます。

- ①スコールL・・・L形側溝+U形側溝
- ②スコールU・・・300A側溝
- ③スコールP・・・植樹型
- ④スコールB・・・ベンチ型

メンテナンス：上部製品を吊り上げて内部に溜まったゴミ等を除去することが可能です。

透水・通水・排水性ブロック：集中豪雨などで生じる流出水をウォータードロップとの併設により、貯水槽や浸透柵までスムーズに通水・排水が可能です。地中へ浸透させる「浸透タイプ」、貯水槽に通水する「通水タイプ」があります。

●部署：藤林コンクリート工業株式会社 技術開発部
●URL：http://www.fujibayashi-c.co.jp

●TEL：019-672-3405
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：019-676-3747

担当者：霜田 崇・藤沢裕介

技術番号
663

ブース番号
E-09

Xパイル

防災・安全等

技術番号
663

ブース番号
E-09

株式会社山健

あなたのたいせつな家をまもる住宅用基礎杭（JISⅡ類認証取得）



60年以上にわたり公共工事などへコンクリート二次製品を提供し続けております。長年の技術とノウハウを活かし、横から受ける応力は東西南北どこの方向からも有効な画期的な形状のXパイルを開発生産することが出来ました。

コンクリート強度なども自社工場で厳しい品質管理のもと生産され、自信を持って提供致します。小規模建築物基礎設計指針のもと、住宅用地盤補強杭は勿論のこと補強鉄筋やインサートをオプション追加し、太陽光発電設備の直接基礎としてコスト削減及び工期短縮のメリットで多くの需要をいただいております。太陽光施設に関しては中空部の有効利用で、農機具や車両を入れるなどでアイデア次第で色々な目的に利用出来ます。

施工実績 青森市内太陽光メガソーラー発電施設 弘前市内デンタルクリニック
五所川原市内商業施設 津軽圏内一般住宅地盤補強の基礎杭

●部署：技術開発室
●URL：http://www.yamaken-con.co.jp/shouji/

●TEL：0172-28-2111
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：0172-28-2122

担当者：小川隆一
藤田安紀、高橋義仁

技術番号
664

ブース番号
E-10

NETIS : TH-150012-A

高輝度蓄光プラスチックチェーン

防災・安全等

技術番号
664

ブース番号
E-10

吉 佐藤吉株式会社

JIS Z9097津波避難誘導標識システム「屋外Ⅰ類」の輝度を有する、高輝度蓄光プラスチックチェーン



蓄光による夕暮れ時の発光にて、工事区域表示の視認性を高め、安全性を向上させる高輝度蓄光プラスチックチェーン。

施工実績 米代川山田渡樋門工事
米代川山田渡排水樋管第2期工事

●部署：開発部 佐藤 吉保
●URL：http://satoukichi.co.jp

●TEL：0186-49-6565
●営業時間：9:00～17:00

●FAX：0186-49-6565

担当者：佐藤 吉保

技術番号
665 プース番号
E-10

蓄光単管キャップ

防災・安全等

技術番号
665 プース番号
E-10

吉 佐藤吉株式会社



JIS Z 9107 (安全標識-性能基準及び試験方法) にて定める、JB級の輝度を満たす蓄光単管キャップ。

蓄光による発光にて夕暮れ時の視認性を高め、安全性を向上させる蓄光単管キャップ。

- ① φ46.8mm用 蓄光単管キャップ
- ② コーン上部 φ40mmコーンに装着可能
- ③ D10-D16 鉄筋キャップとして使用可能
- ④ クランプ等のボルト仮締め機能を有す

施工実績 米代川山田渡排水樋管 2期工事

●部署：開発部 佐藤 吉保
●URL：http://satoukichi.co.jp

●TEL：0186-49-6565 ●FAX：0186-49-6565
●営業時間：9:00～17:00

担当者：佐藤 吉保

技術番号
666 プース番号
E-10

コーンわっぱ

防災・安全等

技術番号
666 プース番号
E-10

吉 佐藤吉株式会社



コーン用保安具「コーンわっぱ」

コーンは注意を喚起する保安具であるが、内容が明示されていないという課題を解決するために、本製品を開発した。

特徴

- ① 進捗率による注意喚起の変更に対応できるよう、シールライターにより注意喚起が可能。
- ② 重ね合わせが可能な形状であるため、設置場所をとらず持ち運びしやすい。
- ③ 本製品のウェイト効果により、風による耐倒伏性が向上する。
- ④ 夕暮れ時の視認性を向上させる場合は、蓄光シートを使用する。

特許第5597313号 「コーン用表示具」

施工実績 大館北改良舗装工事 大館地区舗装補修工事 餅田地区橋梁塗装工事
米代川山田渡樋門工事

●部署：開発部 佐藤 吉保
●URL：http://satoukichi.co.jp

●TEL：0186-49-6565 ●FAX：0186-49-6565
●営業時間：9:00～17:00

担当者：佐藤 吉保

技術番号
667 プース番号
E-11

パネル式防護柵

防災・安全等

技術番号
667 プース番号
E-11

株式会社 エムオーテック



崩落災害の発生時や法面の工事で、設置・撤去が簡単な仮設の防護柵です。

本技術は、鋼製のパネルを利用した落石防護柵です。従来、道路改良の法面工事や崩落災害の発生時に仮設の防護柵を設置する際には、H鋼支柱に鋼矢板を溶接や金具で一枚一枚取り付けていましたが、「パネル式防護柵」では専用固定金具を柱にボルトで2ヶ所取り付けて固定し、パネルを挿入するだけで設置・撤去の作業性が大幅に向上しました。活用メリットとしては①工期の短縮 ②パネルと支柱の連結性が高く落石の衝突エネルギーを吸収できる ③設置・撤去に特殊な技術を必要としない④緊急災害発生時に材料の入手が容易である

施工実績 東北地方整備局 50件 東北地方の公共機関(県・市町村) 120件

●部署：株式会社エムオーテック 東北支店 営業部
●URL：http://www.motec-co.jp

●TEL：022-261-3711 ●FAX：022-263-7559
●営業時間：9:00～17:00

担当者：高橋 康

技術番号
668 プース番号
E-11

(仮設ガードレール)ミニガードシステム

防災・安全等

技術番号
668 プース番号
E-11

株式会社 エムオーテック



ドイツのアウトバーンで開発された、移動式仮設ガードレールです

「ミニガードシステム」は、材質が亜鉛メッキスチール材で本体部エレメントとターミナル部(スタート、エンド)から構成された移動式防護柵(プレハブガードレール)です。本システムは次のような特徴が挙げられます。①エレメント1体が軽量なので重機作業が不要。②機能的なデザインで安全性と美観性が向上。③連続性が高くエレメントが曲線なので車両が衝突した場合にダメージが少なく、脱輪・横転を防止し、車両を正しい走行方向(元の車線)へと誘導できる。④曲線半径 R=80m 程度まで対応。⑤材料は全てリース材で産業廃棄物が発生しない。

施工実績 東北地方整備局 3件 東北地方の公共機関(県・市町村) 30件

●部署：株式会社エムオーテック 東北支店 営業部
●URL：http://www.motec-co.jp

●TEL：022-261-3711 ●FAX：022-263-7559
●営業時間：9:00～17:00

担当者：高橋 康

技術番号
669 | ブース番号
E-12

NETIS : HR-130008-A

維持管理軽減・多機能型落石防護柵(SPARCフェンス工法)

防災・安全等

技術番号
669 | ブース番号
E-12

 **株式会社プロテックエンジニアリング**



**200kJ以下の落石を繰り返し捕捉。
積雪3.0m以下の雪崩対策や堆積土砂対策としても有効な防護柵工法。**

SPARC (スパーク) フェンスは、各部材が軽量であり、緩衝金具を用いない構造なので、積雪や堆積土砂等の静的な荷重にも対応可能です。落石防護柵としてだけでなく、雪崩予防柵としても性能を発揮します。また、落石衝撃・雪圧・堆積土圧など、複数の外力に合わせた設計も行えるため、積雪寒冷地での落石対策や、落石が発生する現場での雪崩対策としても有効な工法です。

施工実績 東北地方はじめ全国で実績あり

●部署：東北営業所
●URL：http://www.proteng.co.jp/

●TEL：022-748-4823 ●FAX：022-748-4824
●営業時間：8:30～17:00

担当者：渡邊 稔

技術番号
670 | ブース番号
E-12

NETIS : CG-120027-A

鋼製雪崩予防杭(トライパイル工法)

防災・安全等

技術番号
670 | ブース番号
E-12

 **株式会社プロテックエンジニアリング**



**積雪のグライドを抑止し、全層雪崩の発生を予防。
部材が軽量で、短い期間で施工が可能な予防杭工法。**

トライパイル工法は、斜面に設置した主柱で積雪のグライドを抑止し、全層雪崩の発生を防ぐ雪崩予防杭です。構成部材が軽量で運搬が容易であり、施工も自穿孔アンカーを用いたアンカー基礎構造であるため、比較的容易に斜面に設置が可能。従来工法では仮設や材料運搬などが大掛かりになってしまう厳しい条件の現場で、施工性や経済性に優れた工法です。

施工実績 東北地方はじめ全国で実績あり

●部署：東北営業所
●URL：http://www.proteng.co.jp/

●TEL：022-748-4823 ●FAX：022-748-4824
●営業時間：8:30～17:00

担当者：渡邊 稔

技術番号
671 | ブース番号
E-12

NETIS : HR-100008-A

鉛直式防護柵(スロープガードフェンス工法)

防災・安全等

技術番号
671 | ブース番号
E-12

 **株式会社プロテックエンジニアリング**



**雪崩防護・せり出し防止に有効な雪崩防護柵工法。
取外しが容易な、パネル式ワイヤネット崩壊土砂防護柵工法。**

スロープガードフェンス工法は、支柱となる鋼管の内部に小口径鋼管を配置し、高耐力と軽量化を実現しました。タイプを変える事で、雪崩防護・せり出し防止・崩壊土砂に対応可能となります。捕捉後の変形量も少なく、狭隘地での施工も可能です。土砂対応ではパネル式ワイヤネットを採用し、維持管理性も向上。従来工法に比べ軽量でスリムなため、景観性に優れた防護柵工法です。

施工実績 東北地方はじめ全国で実績あり

●部署：東北営業所
●URL：http://www.proteng.co.jp/

●TEL：022-748-4823 ●FAX：022-748-4824
●営業時間：8:30～17:00

担当者：渡邊 稔

技術番号
672 | ブース番号
E-13

杭一体型防雪柵 (ECS-TP (杭と柱の接合工法))

防災・安全等

技術番号
672 | ブース番号
E-13

 **マルエイ三英株式会社、株式会社三誠**



**高精度な杭の打設技術と現場でのTP (トップレート) への
孔明け技術で実現した鋼管杭と直接接合した防雪柵。**

従来の防雪柵設置方法は、上部工と下部工 (杭基礎を対象とする) の接合の為にフーチング (コンクリート基礎) の施工が必要であった。当工法は、この従来のフーチングを省略し防雪柵と基礎の鋼管杭を直接フランジ接合で一体化する工法。鋼管杭打設後TP (トップレート) にボルト芯を測量した後に孔を明けるため精度良く防雪柵を設置する事が出来る。この工法により、現状の道路路肩部を極力乱さない残土の出ない環境にやさしい施工が可能となり、コストの縮減・工期の短縮を実現する。

●部署：マルエイ三英株式会社 技術部
●URL：http://www.m-sanei.jp/

●TEL：011-671-1771 ●FAX：011-671-1900
●営業時間：9:00～17:30

担当者：伊藤和彦

技術番号
673

ブース番号
E-14

NETIS : CB-130011-A

トーコンプラス工法

防災・安全等

技術番号
673

ブース番号
E-14

東興ジオテック株式会社

老朽化した吹付モルタル面の延命化・補修技術



部材設置完了（繊維補強モルタル吹付前）

本工法は、既設モルタル吹付をはぎ取ることなく効率的に補修・補強する技術です。
 ①仮設工の簡素化；大がかりな仮設防護柵工等は必要ありません。
 ②産業廃棄物（モルタル殻）の処理が低減されます。
 ③地山と既設モルタル及び繊維補強モルタルを効率良く一体化させます。
 ④背面に空洞がある場合は、空洞充填注入を行うタイプをラインナップしています。

施工実績 ・東日本高速道路(株) 東北自動車道福島管内のり面補修工事
 ・山形県置賜総合支庁 一般国道399号道路施設補修工事
 ・青森県西北地域県民局 青森五所川原線災害防除工事

●部署：東北支店 環境技術部
 ●URL：http://www.toko-geo.co.jp

●TEL：022-772-6066 ●FAX：022-772-6077
 ●営業時間：8:30～17:30

担当者：白川 健二、斉藤 英徳

技術番号
674

ブース番号
E-14

NETIS : KT-150100-A

ファーストクリート工法

防災・安全等

技術番号
674

ブース番号
E-14

東興ジオテック株式会社

長距離・高揚程・高強度の吹付が可能なポンプ圧送方式の吹付工法



近年、施工条件が厳しさを増す法面現場において、吹付工の適用範囲外への施工ニーズが高まっています。本工法では、従来型吹付工法の適用範囲外の長距離・高所であっても品質を確保でき、迅速に施工が可能な吹付工法を開発しました。
 ①高流動性モルタル使用により高所・長距離圧送可能（H=120m, L=500m）
 ②高流動性モルタル（1：3モルタル）は、均質でリバウンドが少なく高強度を実現（24N/mm²）
 ③吹付吐出口手前で特殊急硬剤と反応させ、瞬時に低スランプモルタル化
 ④富配合モルタルの課題であるクラック発生を短繊維により抑制

施工実績 ・熊本県阿蘇地域振興局 阿蘇管内過年林地荒廃防止施設災害復旧事業第36号他合併
 ・東日本旅客鉄道(株) 高田馬場・目白間他盛土耐震補強その他工事等 2件
 ・奈良県吉野土木事務所 一般国道169号法面対策工事（国道災害防除）

●部署：東北支店 環境技術部
 ●URL：http://www.toko-geo.co.jp

●TEL：022-772-6066 ●FAX：022-772-6077
 ●営業時間：8:30～17:30

担当者：白川 健二、斉藤 英徳

技術番号
675

ブース番号
E-15

NETIS : TH-140002-A

ピタリングライン（仮設可搬式ライン材）

防災・安全等

技術番号
675

ブース番号
E-15

上北建設株式会社

施工が容易で持ち運びができ、繰り返し使用可能な仮設ライン



ピタリングラインは、高輝度のライン材と樹脂成型品を「ピタリング」と一体化させた、繰り返し使用可能な「仮設ライン材」です。複数個を一列に連結させた事で、任意の形状と長さを短時間で容易に施工でき、規制区間内の安全な車両誘導に効果を発揮します。

施工実績 平成24～25年度 三戸地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成24～25年度 二戸盛岡西国道管内区画線設置他工事(岩手河川国道事務所)、平成25年度 月山国道区画線工事(酒田河川国道事務所)

●部署：土木部 技術推進室
 ●URL：http://kamikita.co.jp

●TEL：0176-23-3511 ●FAX：0176-23-3510
 ●営業時間：8:00～17:00

担当者：下川原 隆

技術番号
676

ブース番号
E-15

NETIS : TH-040016-V

ピタリング（簡易式体感マット）

防災・安全等

技術番号
676

ブース番号
E-15

上北建設株式会社

「居眠り・脇見運転」から現場を守る、簡易式体感マット「ピタリング」



ピタリングは、通過する車両に対し「振動」と「音」を与え、注意喚起を促す工事保安用品です。現道工事現場でのセーフティーゾーン確保に力を発揮します。ピタリングの特徴は①道路面との粘着固定がなくても安定した使用が出来る②短時間での設置撤去が出来、作業員の安全性が向上③これまで使用が出来なかった「濡れ路面」の条件下でも使用が可能、等々が挙げられます。ピタリングは「9個連結タイプ」と、折り畳み可能な改良型「10個連結タイプ」の2タイプがあります。（ピタリングは「平成15年度、技術開発支援制度～(一社)東北地域づくり協会」による支援の基、開発された製品です）

施工実績 平成25年度 梅内地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、他多数。

●部署：土木部 技術推進室
 ●URL：http://kamikita.co.jp

●TEL：0176-23-3511 ●FAX：0176-23-3510
 ●営業時間：8:00～17:00

担当者：下川原 隆

防災・安全等

技術番号
677ブース番号
E-15

NETIS : TH-120022-A

バリバン (単管バリケード用衝撃緩衝材)

防災・安全等

技術番号
677ブース番号
E-15**上北建設株式会社****「バリバン」は、使い慣れた単管バリケードの“機能性”と“安全性”を更に向上させます。**

バリバンは、現道で使用している「単管バリケード」へ簡単に装着でき、反射材と製品色による“視線誘導効果”や、製品断面構造等による車両衝突時の“衝撃緩衝効果”など、単管バリケードの機能性・安全性を向上させます。また「メッセージシート」を活用すれば、補助的な看板の役割も果たし、一般ドライバーへ“注意喚起”や“イメージアップ”などの効果も期待できる、単管バリケード用衝撃緩衝材です。

施工実績 平成25年度 梅内地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成23年度 東北地区道路改良工事(青森河川国道事務所)、平成22年度 七戸地区他防雪柵設置工事(青森河川国道事務所)

●部署：土木部 技術推進室
●URL：http://kamikita.co.jp

●TEL：0176-23-3511 ●FAX：0176-23-3510
●営業時間：8:00～17:00

担当者：下川原 隆

技術番号
678ブース番号
E-16**画像解析による河川流速計測の新たな標定技術**

防災・安全等

技術番号
678ブース番号
E-16**-token東京建設コンサルタント**
TOKEN C. E. E. Consultants Co., Ltd.**画像法による流速計測の効率化・適用性の向上のため、高精度の傾斜センサーを用いた新たな標定手法を開発した。**

洪水時の河川流量や流況の観測は、河川管理における基本的な情報として重要であるが、洪水観測における安全確保や観測機器の破損リスクなどが高度化や高精度化に向けた課題となっていた。こうした洪水時の作業環境に対応した観測技術として非接触観測技術が期待されているが、そのうちの画像解析による非接触流速計測を対象として、普及・活用における課題の一つであった標定作業について、高精度傾斜センサーを活用した撮影・標定手法を開発することにより、LSPIVやSTIV等の非接触流速観測技術の効率化や適用性の向上を図ったものである。

●部署：地域環境事業本部 環境モニタリング研究所
●URL：http://www.tokencon.co.jp/

●TEL：048-871-6511 ●FAX：048-871-6515
●営業時間：9:00～17:00

担当者：小林範之、野谷靖浩、森田正人

技術番号
679ブース番号
E-16**大避難シミュレーター**

防災・安全等

技術番号
679ブース番号
E-16**-token東京建設コンサルタント**
TOKEN C. E. E. Consultants Co., Ltd.**洪水氾濫や津波など浸水時の徒歩・車両による避難行動をシミュレーションします。**

避難計画や避難のための施設計画を検討するには、種々の条件を変更して避難状況を表現できる避難シミュレーション技術が有効です。また、地域住民とのコミュニケーション技術としても効果的です。東京建設コンサルタントでは、避難路を細かいセルに分割し、歩行者と車の位置を追跡するセルオートマトン法を基本としたシミュレーターを開発しました。これにより、数十万規模の避難者まで扱うことができ、さらに、歩行速度など個々の避難者の属性に応じた特徴、混雑度に応じた速度減少、歩行者と車の相互作用、避難路の空間的な制約を表現することができます。また、氾濫シミュレーション結果を取込み、浸水深による移動速度の減少等が考慮され、被害発生状況を詳細に分析することが可能です。

●部署：環境防災事業本部・環境防災部
●URL：http://www.tokencon.co.jp/

●TEL：03-5980-2637 ●FAX：03-5980-2604
●営業時間：9:00～17:00

担当者：曾田康秀、町田 岳、幸 弘美

技術番号
680ブース番号
E-17**津波防災・減災支援システム**

防災・安全等

技術番号
680ブース番号
E-17**東洋建設 東北支店****津波による危険度や防災・減災対策の効果を“見える化”**

巨大津波に対しては、津波防護施設を乗り越えて津波が陸域に浸水被害をもたらすことも想定した対策が必要です。そこでまず、海岸や港の背後地の地形や構造物データを用いた精細な津波浸水解析により、現況での問題点を把握し、対策を立案します。次に対策の効果は、津波実験で数多くの実績を誇る断面水路や平面水槽を用いた水理模型実験により“見える化”するとともに、裏付けとなるデータも同時に取得します。更に世界屈指の遠心載荷実験装置を用いた津波と構造物、地盤の相互干渉場の再現実験により、背後地を守る構造物の安定性や粘り強さを総合的に評価します。これにより巨大津波に対する防災・減災対策をご提案します。

●部署：東洋建設株式会社 東北支店 土木部
●URL：http://www.toyo-const.co.jp/

●TEL：022-222-2262 ●FAX：022-265-1029
●営業時間：8:30～17:30

担当者：宮原 和仁

技術番号
681

ブース番号
E-18

NETIS: KT-100110-VE

安全建設気象モバイルKIYOMASA

防災・安全等

技術番号
681

ブース番号
E-18



豊富なコンテンツから自分の現場にあった形にカスタマイズ 現場の声を形にする高解像度気象予測システム

KIYOMASAの特徴

- ◆アラートメール機能: 雨/風/雷/注意報・警報などをお知らせ
- ◆下記コンテンツから無料でカスタマイズ可能
津波アラート、現場ピンポイント地震、河川水位観測アラート、積算降水観測アラート、沿岸波浪予測、台風の暴風域に入る確率
- ◆その他オプション多数
警報機連動・粉じん対策・帳票サービス・周辺住民向け気象情報提供 など

※皆様にご利用頂き、2015年10月より活用効果調査を必要としない技術 (-VE) になりました

施工実績 全国4000現場以上。八幡川外河川災害復旧工事、小名浜港東港地区臨港道路航路部上部工事、仙台湾南部海岸中浜工区坂元地区北第7復旧工事など

●部署: 株式会社ライフビジネスウェザー 営業部
●URL: <http://kensetsu.lbw.jp>

●TEL: 03-3668-6142 ●FAX: 033-668-6145
●営業時間: 9:00~18:00

担当者: 水本

技術番号
682

ブース番号
E-19

NETIS: KT-140046-A

ケイワンコイルネット工法

防災・安全等

技術番号
682

ブース番号
E-19



■ポイント補強■ ポケット式落石防護網の補強工法



既設落石防護網を全面撤去及び新設せず有効活用し、独自開発したコイルネットや補強ロープを取り付けることで、落石の可能性のある箇所を部分的に補強が可能!

【特徴】

- ポイント補強・・・捕獲範囲のスパン毎に補強可能
- 捕捉力・・・運動エネルギー (E)150kJまで捕捉可能
- 金網保護・・・まずコイルに衝突させる構造で既設金網に対する負担を軽減

●部署: 事務局 株式会社ケイエフ
●URL: <http://www.k-one.club/>

●TEL: 072-232-6060 ●FAX: 072-232-6008
●営業時間: 9:00~18:00

担当者: 高橋

技術番号
683

ブース番号
E-19

NETIS: KT-140138-A

ケイワンボンド工法

防災・安全等

技術番号
683

ブース番号
E-19



■接着固定■ 危険な岩塊・転石群の崩落を完全固定



不安定な岩塊・転石群を、高強度モルタル若しくは接着モルタルを用いて安定した基岩に一体化固定し、安定化を図る落石予防工です。

【特徴】

- 工種選択・・・現地に合わせた方法を選択
- 迅速対応・・・危険に対して、即対応できる
- 長期安心・・・周辺地形の不安定化も抑制
- 工期短縮・・・搬送設備の規模及び架設期間を軽減
- 労力軽減・・・資材運搬がほぼなし

●部署: 事務局 株式会社ケイエフ
●URL: <http://www.k-one.club/>

●TEL: 072-232-6060 ●FAX: 072-232-6008
●営業時間: 9:00~18:00

担当者: 高橋

技術番号
684

ブース番号
E-20

SNSを活用した発災推定システム

防災・安全等

技術番号
684

ブース番号
E-20



◆◆人の目撃情報を収集・分析し、災害分析の高度化を支援◆◆



本システムは、人の目撃情報を収集・分析し、災害兆候や被災状況等の把握を支援します。

従来の災害対策で整備されているセンサ情報に、本システムの情報を加えることで、災害対策の更なる高度化が図れます。

- ・人が知覚した目撃情報を、SNS (Twitter) から迅速に収集します。
- ・収集した目撃情報を解析することで、場所推定を行います。
- ・推定結果を地図上に分かりやすく表示します。
- ・収集情報の統計的解析を行うことで、災害発生エリアを推定し、アラートをあげます。

●部署: 東北社会ネットワーク営業部

●TEL: 022-264-2133

担当者: 春田 哲伸

技術番号
685

ブース番号
E-21

スマートフォンを利用したハザードマップ

防災・安全等

技術番号
685 ブース番号
E-21

復建調査設計株式会社



スマートフォンを利用し、ハザードマップの閲覧や室内の防災情報を現地で確認、また、3D情報提供技術

- ・スマートフォン及びタブレット利用し、現地でハザードマップを閲覧することが可能です。
- ・室内のPCにある防災情報や施設情報をスマートフォンやタブレットにより現地で確認し、データの修正・追加を行い、室内のPC内データを更新します。
- ・3Dプリンターを使用して、3Dデータから3D防災模型を作成し、模型をスマートフォンで見ることで避難所が確認できます。

●部署：空間情報部 空間情報課
●URL：http://www.fukken.co.jp

●TEL：082-506-1834 ●FAX：082-506-1895
●営業時間：9:00～17:30

担当者：横手 了、織野 祥徳

技術番号
686

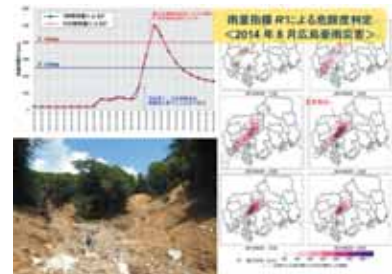
ブース番号
E-21

わかりやすい雨量指標R'を用いた土砂災害予測

防災・安全等

技術番号
686 ブース番号
E-21

復建調査設計株式会社



リアルタイムで土砂災害の危険が迫っている場所、時、および災害規模を予測できる“わかりやすい指標”です

土砂災害に対する適切な警戒・避難のためには、わかりやすい指標を用いて、リアルタイムでその時点の危険度を把握することが重要です。雨量指標R'は、雨の降り方によって変化する1つの指標を用いて、危険な場所および時、さらに災害規模を予測できる手法です。この手法を用いると、1つの値の大小により災害リスクをリアルタイムかつ直感的に判断することができます。また、地図上で時間とともに変動する危険度の空間的分布を視覚的に把握することもできます。単純な式で係数も少ないため、地域ごとの特性を反映させることが容易で、単一指標であるため統計的手法を用いた処理にも適しています。

●部署：防災部 砂防技術課
●URL：http://www.fukken.co.jp

●TEL：082-506-1867 ●FAX：082-262-8132
●営業時間：9:00～17:30

担当者：中井 真司

技術番号
687

ブース番号
E-21

NETIS：KT-100012-VE 簡易斜面変位監視システム

防災・安全等

技術番号
687 ブース番号
E-21

復建調査設計株式会社



センサ杭を用いて、斜面崩壊の危険をリアルタイムに把握する技術です

【簡易斜面変位監視システム】

本センサ杭は測量杭の頭部に加速度センサを埋め込み、斜面の変位（傾斜）を計測するもので、設置が非常に容易であることが特徴です。杭には無線センサが内蔵されているため、計測データを収集し、インターネットでの閲覧や、閾値を用いて警報を発信することが可能です。

【光るセンサ杭】

LED回転灯と電源をセンサ杭と一体化させることで、斜面の変状を現場作業員に視覚的に知らせることができます。

●部署：防災部 砂防技術課
●URL：http://www.fukken.co.jp

●TEL：082-506-1867 ●FAX：082-262-8132
●営業時間：9:00～17:30

担当者：渡邊 聡

技術番号
688

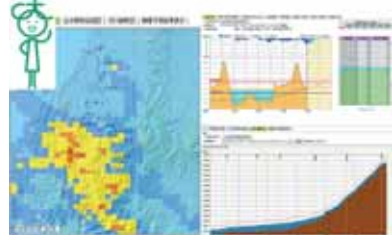
ブース番号
E-22

洪水予測システム開発技術

防災・安全等

技術番号
688 ブース番号
E-22

CTI 建設技術研究所



洪水予測システムの開発技術で東北地方の河川防災・減災に貢献します

弊社は、これまで培った河川分野における知見を活かし、洪水予測システムの開発を行っております。流域の特性に応じた流出解析手法を提案するとともに、より精度の高い情報が提供できるよう、様々な取り組みを行っています。東北特有の融雪洪水への対応のため、融雪予測モデルなども研究・開発しています。また、御要望に応じた機能を構築し、より使いやすいシステムへの改良を実施しています。私たちはこの技術を東北地方の河川災害の防止、減災に役立てて参りたいと考えています。

施工実績 国土交通省 東北地方整備局管内の事務所 多数

●部署：株式会社 建設技術研究所 東北支社 河川部
●URL：http://www.ctie.co.jp/index.html

●TEL：022-261-6908 ●FAX：022-264-2465
●営業時間：9:00～17:00

担当者：小野靖一郎、内田浩勝

技術番号
689

ブース番号
E-23

NETIS : KT-140064-VR

アイストッパーR

防災・安全等

技術番号
689

ブース番号
E-23

大林道路株式会社



降雪時および降雨時の走行安全性を確保する 粗面型ゴム粒子入り凍結抑制舗装

アイストッパーRは、砕石マスチック舗装（粗面型）にゴム粒子を混合するとともに、表面にもゴム粒子を散布接着させた凍結抑制舗装です。ゴム粒子が交通荷重により変形することで雪氷を破砕・除去し、路面露出を促進させます。表面はポーラスアスファルト混合物と同等のきめ深さを有しているため、降雨時における路面上の水膜の発生を抑制し、下部は骨材間隙がアスファルトモルタルで充填されて砕石マスチックと同等の密実さを有しているため、骨材飛散抵抗性、耐流動性および耐水性に優れた舗装です。

施工実績 平成27年度 山形管内凍結抑制舗装工事（株式会社ネクスコ・メンテナンス東北発注）

●部署：東北支店営業部
●URL：http://www.obayashi-road.co.jp

●TEL：022-225-4437 ●FAX：022-222-4162
●営業時間：8:30～17:30

担当者：藤林省吾

技術番号
690

ブース番号
E-23

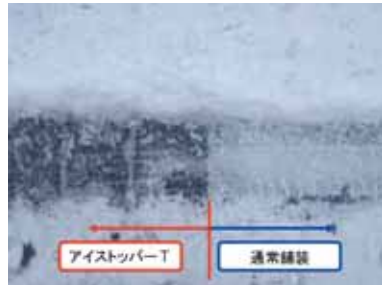
アイストッパーT

防災・安全等

技術番号
690

ブース番号
E-23

大林道路株式会社



舗装厚さ20～30mmを実現した薄層型ゴム粒子入り凍結抑制舗装

アイストッパーTは、骨材の最大粒径を従来の13mmまたは20mmから5mmとすることにより、舗装厚さ20～30mmの薄層化を実現したゴム粒子入り凍結抑制舗装です。ゴム粒子が交通荷重により変形することで雪氷を破砕・除去し、路面露出を促進させます。薄層化により従来のゴム粒子入り凍結抑制舗装（厚さ50mm）と比べ、厚さ30mmで約30%、厚さ20mmで約50%の建設コスト縮減を実現しました。舗装厚に制限のある橋面舗装や薄層オーバーレイに適用できます。

●部署：東北支店営業部
●URL：http://www.obayashi-road.co.jp

●TEL：022-225-4437 ●FAX：022-222-4162
●営業時間：8:30～17:30

担当者：藤林省吾

技術番号
691

ブース番号
E-24

高精細HD監視カメラシステム

防災・安全等

技術番号
691

ブース番号
E-24

HITACHI Inspire the Next 株式会社日立国際電気

日立の監視カメラシステムは、高倍率・高感度で防災アプリケーションでお客様からの様々な要求にお応えします。



- ①高精細・高倍率・高感度
ハイビジョン画像を屋外監視用として高倍率レンズと組合せ一体化
- ②耐環境性
雨風、積雪、塩害等屋外の過酷な環境でも活躍
- ③無線回線による映像伝送
高速無線リピータを利用すれば無線伝送が可能

●部署：東北支社 放送・映像営業部
●URL：http://www.hitachi-kokusai.com

●TEL：022-723-1802 ●FAX：022-723-1811
●営業時間：9:00～17:30

担当者：寺嶋、岩田、安藤

技術番号
692

ブース番号
E-24

公共ブロードバンド可搬型移動無線システム

防災・安全等

技術番号
692

ブース番号
E-24

HITACHI Inspire the Next 株式会社日立国際電気

災害時等における情報提供を行うための移動通信システム



公共ブロードバンドは、地上テレビジョン放送のデジタル化により空き周波数となった一部を用いた無線システムです。

- ①高速移動通信
高速移動およびマルチパスフェージング環境下での車載運用が可能
- ②見通し外通信
見通しの取れない山間部などでも利用可能
- ③長距離伝送
最大20km程度の長距離伝送が可能
- ④大容量データ伝送
最大6Mbps程度の大容量データ伝送が可能

●部署：東北支社 放送・映像営業部
●URL：http://www.hitachi-kokusai.com

●TEL：022-723-1802 ●FAX：022-723-1811
●営業時間：9:00～17:30

担当者：寺嶋、岩田、安藤

技術番号
693

ブース番号
E-25

自転車施策に関する技術

防災・安全等

技術番号
693

ブース番号
E-25



株式会社ドーコン



安全で快適な自転車利用環境創出に関する総合的な取り組みを紹介いたします。

自転車は、環境や健康に優しく、観光振興にも寄与するなど、注目される交通手段ですが、総合交通政策としての位置づけが弱く、各都市で歩道通行が常態化するなど、喫緊に解決すべき課題を多く抱えています。当社は、これらの課題解決に向け、従来よりパーソントリップ調査、道路設計をベースに取り組んでいました。近年は携帯電話のGPS機能を活用したプローブパーソソン調査、自転車ネットワーク検討、サイクルシェアリング事業（ポロクル）によるマネジメントや地域協働による啓発活動、サイクルツーリズムの取り組み等、安全で快適な自転車利用環境創出に向け総合的に取り組んでおり、これらの各種技術、事例をご紹介させていただきます。

●部署：交通事業本部 交通部 都心交通企画室
●URL：http://www.docon.jp

●TEL：011-801-1520 ●FAX：011-801-1521
●営業時間：9:00～17:00

担当者：澤充隆、山本郁淳

技術番号
694

ブース番号
E-25

C S G技術

防災・安全等

技術番号
694

ブース番号
E-25



株式会社ドーコン



コスト削減と環境負荷軽減に資するC S G技術

C S G (Cemented Sand and Gravel) は、建設現場周辺で手近に得られる材料にセメントと水を添加し簡易な施設で製造するものです。この技術はダム分野で開発され台形C S Gダムとして既に2つのダムが完成しています。C S G技術は、強度の設定方法と品質管理手法が確立されており永久構造物への適用が可能で、ダム以外にも地すべり対策工や防潮堤などに活用されています。また、材料は建設発生材やコンクリートガラなどの有効利用も可能です。当社はC S Gの品質管理に不可欠な大型供試体試験に関する特許(特許第3729456号)を有しています。

●部署：水工事業本部 水工部
●URL：http://www.docon.jp

●TEL：011-801-1530 ●FAX：011-801-1531
●営業時間：9:00～17:00

担当者：前田研治、佐藤英隆、尾山玲、菊地耕

技術番号
695

ブース番号
E-26

トグル制震溝法（増幅機構付油圧制震ブレース）

防災・安全等

技術番号
695

ブース番号
E-26



飛島建設株式会社



トグル制震溝法：建物の揺れを低減する優れた耐震補強工法です。

トグル制震溝法：地震時の建物変形に対して、増幅機構を有した油圧ダンパーが高効率で地震エネルギーを吸収し揺れを低減。断続的に起こる余震でも同様な効果を発揮します。また、制震装置の配置に自由度が高く、設置箇所を低減でき、短工期・ローコストを実現。震度6弱の仙台市役所でも効果を実証できました。

施工実績 弘前大学（文京町）総合研究棟耐震改修、岩手大学工学部3号館耐震改修、秋田県庁舎耐震改修、秋田森林管理局庁舎耐震改修、仙台市庁舎耐震改修、仙台市宮小松島住宅、東北大学（川内1）総合研究棟耐震改修、山形大学（医務）病棟耐震改修、南相馬市庁舎耐震改修、郡山市庁舎耐震改修、北上市庁舎耐震改修、石巻桜坂高等学校耐震改修、男鹿市庁舎耐震補強

●部署：飛島建設株式会社 東北支店 建築部営業G
●URL：http://www.tobishima.co.jp

●TEL：022-275-9954 ●FAX：024-274-5374
●営業時間：8:30～17:30

担当者：木村龍司

技術番号
696

ブース番号
E-26

丸太打設液状化対策&カーボンストック工法 (LP-LiC工法)

防災・安全等

技術番号
696

ブース番号
E-26



飛島建設株式会社



地震減災を行いながら、地球温暖化緩和、林業再生に貢献する工法です

LP-LiC工法は、間伐材などの丸太を地下水位の浅い緩い砂地盤に地盤改良材として打設し、砂地盤を密実にする事で液状化対策を行う工法です。丸太を活用し工事を行うことで炭素を地中に貯蔵し、地震減災、地球温暖化緩和、森林・林業の活性化など様々な効果を生み出します。木材は、地下水位で深では腐朽しません。液状化の発生しやすい地盤は地下水位が浅く緩い飽和した砂地盤ですので、本工法によって、恒久性・信頼性の高い液状化対策を行うことができます。また、大型重機を用いなくても施工が可能でプラント等の設備も不要なので、特に市街地・狭隘地での施工で、コストダウン・工期短縮を図ることができます。

施工実績 緑復水流 第3010-8号 第3010-9号 八戸地区水産流通基盤整備工事

●部署：飛島建設株式会社 技術研究所
●URL：http://www.tobishima.co.jp

●TEL：04-7198-1101 ●FAX：04-7198-7586
●営業時間：8:30～17:30

担当者：筒井 雅行

技術番号
697 プース番号
E-27

(モバイル遠隔監視対応) カメラ一体型レコーダー

防災・安全等

技術番号
697 プース番号
E-27

TOA TOA株式会社

レコーダー内蔵のスタンドアロン型カメラ。 スマートフォンで閲覧可能。



【特徴】

- ・レコーダーとカメラの一体型。
- ・フルHDの高精細映像。
- ・スマートフォンでライブ映像の確認が可能。
- ・パソコンで(WiFi経由で)アクセスし、録画映像のダウンロードが可能。
- ・モニター不要の『録りだめ』タイプ。管理の負担が軽減。
- ・配線工事はAC100Vのみの簡単施工。
- ・GPSで自動時刻補正。

●部署：TOA株式会社 営業戦略室 営業開発課
●URL：http://www.toa.co.jp/

●TEL：03-5621-5768 ●FAX：03-5621-5826
●営業時間：8:45～17:30

担当者：仁子 泰輔

技術番号
698 プース番号
E-27

防災用(指向性)スリムスピーカー

防災・安全等

技術番号
698 プース番号
E-27

TOA TOA株式会社

『届けたい場所に、届けたい音を。』 周囲への音漏れ対策にも。



【特徴】

- ・狭指向性；
縦設置 水平90° 垂直15° /2kHz
横設置 水平15° 垂直90° /2kHz
- ・高い明瞭性；再生周波数350～7kHz
- ・音達距離(目安) 400～600m
- ・50W/30W切り替え式
- ・耐風速75m/s

●部署：TOA株式会社 営業戦略室 営業開発課
●URL：http://www.toa.co.jp/

●TEL：03-5621-5768 ●FAX：03-5621-5826
●営業時間：8:45～17:30

担当者：仁子 泰輔

技術番号
699 プース番号
E-28

悪視程対応型デリネータ ブリザードX

防災・安全等

技術番号
699 プース番号
E-28

SKT SKKT研究会
(株)キクテック・信号器材(株)

霧や地吹雪状態における悪天候時の視認性と安全性の改善のために



悪視程対応型デリネータ ブリザードXは、霧や地吹雪状態における悪天候時の視認性と安全性の改善を目的とした製品です。
悪視程時において形状認知に優れる赤色LEDと存在認知に優れる青色LEDとの2色交互発光です。赤色LEDと青色LEDの点滅は、可視性・誘目性に優れており、24時間発光を実現しました。本体は強固なポリカーボネート樹脂とアルミダイキャストの採用により、除雪による雪の直撃などの衝撃に強く、耐腐食性にも優れています。デリネータ本体と支柱の一体化により軽量・省スペースで容易に多様な場所に設置できます。

●部署：(株)キクテック、信号器材(株)仙台営業所
●URL：(株)キクテック http://www.kictec.co.jp/、信号器材(株)http://www.shingokizai.co.jp/

●TEL：(株)キクテック 022-241-4661、信号器材(株)仙台営業所 022-743-6520 ●FAX：022-241-5005
●営業時間：8:30～17:30

担当者：(株)キクテック 足立誠一
信号器材(株)仙台営業所 坪井修一

技術番号
700 プース番号
E-28

内照式津波避難経路サイン・内照式止まれ標識

防災・安全等

技術番号
700 プース番号
E-28

SKT SKKT研究会
(株)キクテック・信号器材(株)

太陽電池と電気二重層コンデンサにより、 省電力でメンテナンスフリーを実現した内照式標識です。



内照式津波避難経路サインは、突然の災害時にスムーズに避難場所へと安全に誘導することを目的とした製品です。表示面を面発光させることで夜間や停電時にも視認性が高くなり、遠方からでも標識の存在を知らせることが可能です。また内照式止まれ標識は、夜間、止まれの表示面全体を点滅発光させ誘目性(発見しやすさ)を高めることで、ドライバーに対して、標識の見落としや、注意喚起を促すことを目的とした製品です。どちらも太陽電池と電気二重層コンデンサにより、省電力でメンテナンスフリーを実現した内照式標識です。

●部署：(株)キクテック、信号器材(株)仙台営業所
●URL：(株)キクテック http://www.kictec.co.jp/、信号器材(株)http://www.shingokizai.co.jp/

●TEL：(株)キクテック 022-241-4661、信号器材(株)仙台営業所 022-743-6520 ●FAX：022-241-5005
●営業時間：8:30～17:30

担当者：(株)キクテック 足立誠一
信号器材(株)仙台営業所 坪井修一

防災・安全等

技術番号
701

ブース番号
E-28

**光と音により迅速かつ円滑に避難誘導
緊急情報伝達・拡声システム**

防災・安全等

技術番号
701 | ブース番号
E-28

SKT S K K T 研究会
(株)キクテック・信号器材(株)

音と光、文字・サインの一体効果により、ユニバーサルな情報伝達を行うシステムです。

災害発生時には公共空間において、迅速かつ広域にその場にいる誰もが把握できる正しい情報伝達が重要です。本システムは①音：【ホーンアレイスピーカー】音の減衰が少ない優れた伝達能力のスピーカーを使用し情報提供を行います。②光：【広域誘導フラッシュ】昼夜間を問わず、高い視認性を確保し、知らせるあかりとして「気付き」を向上させます。③文字・サイン：【LED情報板・避難誘導サイン】緊急時、タイムリーに文字情報を発信します。また、避難場所等への誘導をサポートします。これらの複数のアイテムを連動させることで緊急状況を直感的に伝達させ、迅速かつ円滑に避難誘導させることを目的としたシステムです。



● 部署：株キクテック、信号器材株仙台営業所 ● TEL：株キクテック 022-241-4661、信号器材株仙台営業所 022-743-6520 ● FAX：022-241-5005
● URL：株キクテック <http://www.kictec.co.jp/>、信号器材(株)<http://www.shingokizai.co.jp/> ● 営業時間：8:30～17:30

担当者：株キクテック 足立誠一
信号器材株仙台営業所 坪井修一

技術番号
702

ブース番号
E-28

ソーラーLED付き防災サイン

防災・安全等

技術番号
702 | ブース番号
E-28

SKT S K K T 研究会
(株)キクテック・信号器材(株)

ソーラーLED付き防災サインは、夜間でも視認しやすく、安全に避難誘導させることを目的とした防災サインです。

津波の際には迅速な避難が何より重要です。津波被害の予防には、日頃から危険性の啓発や避難場所・経路の認知を徹底することが有効です。また、観光等で一時的に訪れる人にも分かりやすく伝える必要があります。

ソーラーLED付き防災サインは、LEDライト、デリネータの発光により暗闇でも視認しやすく、誘導灯・目印灯として迅速な避難を促すことができます。

また、人感センサにより人が近づいた時にはさらにLEDライトが明るく発光し、避難誘導をサポートします。



施工実績 H26仙台市役所 13基

● 部署：株キクテック、信号器材株仙台営業所 ● TEL：株キクテック 022-241-4661、信号器材株仙台営業所 022-743-6520 ● FAX：022-241-5005
● URL：株キクテック <http://www.kictec.co.jp/>、信号器材(株)<http://www.shingokizai.co.jp/> ● 営業時間：8:30～17:30

担当者：株キクテック 足立誠一
信号器材株仙台営業所 坪井修一

技術番号
703

ブース番号
E-28

全天候型溶融式路面標示 AWミストライン

防災・安全等

技術番号
703 | ブース番号
E-28

SKT S K K T 研究会
(株)キクテック・信号器材(株)

全天候下における路面標示の視認性向上のために

ミストライン(溶融噴射型)工法は、二軸の回転体の高回転運動により、溶融した塗料を霧状(ミスト)に路面へ噴き付け噴射させる工法です。この工法により、路面の凸凹に関係なく一定に塗料は噴射されるため、夜間晴天時に視認性が良いガラスビーズと、夜間雨天時に視認性が良い特殊反射エレメントの固着性がよく、夜間晴天時はもとより雨天にも高い視認性が得られます。

この工法では、排水性舗装の空隙をそのまま残すことが出来、路面標示の設置後も高機能舗装の機能をそのまま生かします。



施工実績 NEXCO常磐自動車道 常磐富岡IC～浪江IC間

● 部署：株キクテック、信号器材株仙台営業所 ● TEL：株キクテック 022-241-4661、信号器材株仙台営業所 022-743-6520 ● FAX：022-241-5005
● URL：株キクテック <http://www.kictec.co.jp/>、信号器材(株)<http://www.shingokizai.co.jp/> ● 営業時間：8:30～17:30

担当者：株キクテック 足立誠一
信号器材株仙台営業所 坪井修一

技術番号
704

ブース番号
E-29

NETIS: SK-980021-VE
岩接着DKボンド工法

防災・安全等

技術番号
704 | ブース番号
E-29

一般社団法人 全国落石災害防止協会

自然岩の持つ景観性を維持して、現状のまま固定、安定が図れる落石予防工

岩接着DKボンド工法は落石の発生を未然に防ぐ工法です。
■開口亀裂によって不安定化した浮石や転石の空隙に高分子樹脂接着増強剤(EVA系)配合のDKボンドモルタルを充填・接着することで岩体として一体化を図り安定性を確保します。
■人力作業が主体で仮設や工事設備等が軽微であり大型機械等の搬入が困難な箇所、高エネルギー吸引型の防護柵・網では対応できない巨岩や高所岩にも適用できます。
■自然岩群の改変や構造物の設置が無い場合、景観保全性に優れるのが特長であり、自然公園や景勝地では最適の工法になります。



施工実績 青森県=奥入瀬渓流、秋田県=抱返り渓谷、岩手県=浄土ヶ浜・厳美渓・大槌町不動滝、山形県=山寺、福島県=要害山(写真)など全国47都道府県

● 部署：第二建設株式会社 東日本営業所 ● TEL：025-384-3202 ● FAX：025-384-3203
● URL：<http://www.dkbond.co.jp/> ● 営業時間：8:30～17:30

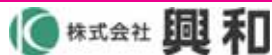
担当者：宇賀田、斉藤

技術番号
705 プース番号
E-30

下水熱利用融雪システム

防災・安全等

技術番号
705 プース番号
E-30



都市に眠る再生可能エネルギー「下水熱」を活用した消・融雪設備



再生可能エネルギーの一つとして活用が期待される“下水熱”。その用途は、空調分野に限らず消・融雪分野にも広がり始めています。下水熱の温度は冬でも10℃以上あり、消・融雪設備にとって十分な温度です。そこで当社では、未処理下水が流れる下水管路内からヒートパイプで直接採熱する「ヒートパイプ方式」、管底に張り巡らせたパイプで直接採熱する「管底設置型熱交換方式」のほか、下水処理水の熱をヒートポンプでさらに高めて利用する「ヒートポンプ方式」など、下水熱ポテンシャルと融雪ニーズをマッチングさせた様々なタイプの“下水熱利用融雪システム”の開発・設計・施工に取り組んでいます。

施工実績 新潟県内、富山県内

●部署：水工部
●URL：<http://www.kowa-net.co.jp/>

●TEL：025-281-8816 ●FAX：025-281-8835
●営業時間：8:30～17:30

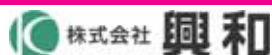
担当者：小酒（こざげ）・斉藤貴典

技術番号
706 プース番号
E-30

地中熱ヒートパイプ融雪システム

防災・安全等

技術番号
706 プース番号
E-30



「地中熱」を利用したランニングコスト“ゼロ”、メンテナンス“フリー”の融雪設備



「地中熱」は足元に眠るもっとも身近な再生可能エネルギーです。その熱エネルギーは深さ15～20m程度で10～16℃ほど。この熱エネルギーをヒートパイプで直接採熱し、路面の融雪に利用するのが「地中熱ヒートパイプ融雪システム」です。システム構造はシンプルで、深さ20m程度のボーリング孔に数本のヒートパイプを挿入するだけです。このヒートパイプは、降雪や気温低下により路面が冷却され、地中と路面との間に一定以上の温度差が生じると自動的に作動し、地中熱エネルギーを路面に運びます。そのため、地中熱以外の一切のエネルギー、一切の制御機器も使用せずに融雪を行うことができます。

施工実績 歩道やバス停、車道の急坂部・カーブ部・ランプ部などのスポット的な融雪設備としての実績が多い。全国126箇所、うち青森県内58箇所、秋田県内4箇所、山形県1箇所、福島県1箇所（平成28年2月現在）

●部署：東北支店 営業部・水工部
●URL：<http://www.kowa-net.co.jp/>

●TEL：022-743-1680 ●FAX：022-743-1686
●営業時間：8:30～17:30

担当者：相田（営業部）・丸山（水工部）

技術番号
707 プース番号
E-31

遠隔操縦ロボット『ロボQⅡ』

防災・安全等

技術番号
707 プース番号
E-31



二次災害の恐れがある災害現場で、汎用の油圧ショベルに簡単に装着でき、安全な場所から操作できる遠隔操縦ロボット



土石流災害や崩落事故等での復旧活動は、作業者の安全を確保する観点から、人が安全な場所で遠隔操縦により建設機械を動かして作業する事が必要となる。このためフジタは、国土交通省九州地方整備局九州技術事務所との共同開発により、バックホウ用の遠隔操縦ロボットを開発した。

＜遠隔操縦ロボット『ロボQⅡ』の特徴＞ ①複数のメーカーや機種の油圧ショベルに装着できる。②持ち運び可能なサイズに分割できる。③油圧ショベルへの着脱が、短時間（約2時間）で簡単にできる。④油圧ショベルを遠隔操縦できる。⑤遠隔モニタリング装置を使用すると、遠く離れた場所からも操縦できる。⑥安全性、信頼性を大幅に向上させた。

施工実績 2008年に発生した岩手・宮城内陸地震により崩落した倉庫の掘削作業に使用（東北森林管理局発注「耕英地区Ⅱ（H20）治山工事」、「耕英Ⅱ（H22）治山工事」）

●部署：株式会社フジタ 建設本部土木エンジニアリングセンター 機械部 ●TEL：042-975-5035
●URL：<http://www.fujita.co.jp/>

担当者：三村 洋一

技術番号
708 プース番号
E-32

お天気クラウド・工事現場の気象対策サービス

防災・安全等

技術番号
708 プース番号
E-32



気象災害対策を低予算で実現する気象情報サービス 土工やドローン測量の現場でのコスト低減や安全施工にも効果を発揮！



【特長①】気象災害対策を手軽に実現！
“10日間ピンポイント予報”と“現場リスクに合わせたメール配信”を提供します。これ一つで気象災害対策が完結します。最短でお申込み頂いた日からご利用できます。

【特長②】スマホやタブレットから利用可能！
WEBブラウザからカンタンな操作で登録内容の設定・変更ができます。地点登録もGoogleマップからワンタッチで完了します。

【特長③】土工やドローン測量の現場におけるコストロス対策にも！
建設作業に最適化された情報のため、コンクリート打設作業の効率化やドローン飛行における経済的リスクの軽減などにも役立ちます。例えば上空の風予報を参考にしてドローン飛行の中止判断を早めることで、1回あたり15～50万円の損失を回避することができます。

●部署：営業推進室
●URL：<http://n-kishou.com>

●TEL：03-5786-3312 ●FAX：03-5786-2330
●営業時間：平日9:00～17:30

担当者：平尾、坂井

防災・安全等

技術番号 **709** ブース番号 **E-33** NETIS: KT-040039-V
EHDアンカー

防災・安全等

技術番号 **709** ブース番号 **E-33**

KJS協会/アンカー補修協会

目視管理が可能な水密性と耐久性に優れたグラウンドアンカー



付着型 ECF スtrand を用いたグラウンドアンカーとして、十分な構造特性、強度特性、耐久性を有し、アンカー頭部・頭部背面および自由長と拘束長の各境界部は、堅牢な止水構造で高い水密性と有し、さらにアンカー頭部における防錆材の目視確認を可能としたグラウンドアンカー。

施工実績

国土交通省東北地方整備局 郡山国道事務所 小田川地区法面防災工事 134本(施工延長: 1242.0m)
 国土交通省東北地方整備局 胆沢ダム工事事務所 平成23年度胆沢ダム若柳地区上流貯水池法面対策工事 134本(施工延長: 4649.5m)
 国土交通省東北地方整備局 郡山国道事務所 平成22年度国道4号泉田地区法面補修工事 112本(施工延長: 1104.0m) 他

● 部署: 弘和産業株式会社 東北営業所
 ● URL: <http://www.kowa-anchor.co.jp>

● TEL: 022-346-9154 ● FAX: 022-346-9164
 ● 営業時間: 8:30~17:30

担当者: 野口・太田

技術番号 **710** ブース番号 **E-33** **グラウンドアンカー維持管理技術**

防災・安全等

技術番号 **710** ブース番号 **E-33**

KJS協会/アンカー補修協会

グラウンドアンカー補修及び、維持管理の必要性



グラウンドアンカーが日本に導入され50年が経過し、グラウンドアンカーの老朽化による性能低下が確認されています。これらのグラウンドアンカーの多くは「旧タイプアンカー」であり現在の永久アンカーに比べると防食性能に問題があります。旧タイプアンカーを点検・調査し、現在のアンカーと同等の防食性能まで向上させる技術が求められています。グラウンドアンカーにおける不具合が発生する箇所の90%以上は頭部・頭部背面と言われています。これらを補修する事で、現在のグラウンドアンカーと同等の防食性能まで向上させる事が可能です。

施工実績

国土交通省東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所 平成24年度長井ダム法面対策工補修工事
 国土交通省東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所 平成25年度長井ダム法面対策工補修工事
 他 全国実績 11件

● 部署: 弘和産業株式会社 東北営業所
 ● URL: <http://www.kowa-anchor.co.jp>

● TEL: 022-346-9154 ● FAX: 022-346-9164
 ● 営業時間: 8:30~17:30

担当者: 野口・太田

技術番号 **711** ブース番号 **E-34** **テラセル擁壁工法**

防災・安全等

技術番号 **711** ブース番号 **E-34**



災害復旧等で活躍するテラセル擁壁工法は、展開したテラセル(ジオセル)に現地発生土や砕石を充填し、段積みすることで擁壁を構築する工法です。

高密度ポリエチレン製のハニカム状のテラセル(ジオセル)を用いて、土構造のもたれ擁壁を構築する工法です。テラセルを展開、敷設後にセル内に現地発生土や砕石を充填し締め固め後に階段状に積み上げ、植生も可能な擁壁工です。また、法面保護工や路盤補強としても使用できます。

施工実績

作並道路改良工事(仙台河川国道事務所) 国道45号吉浜道路舗装工事(三陸国道事務所) 仲間町地区 外交通安全対策工事(岩手河川国道事務所)、大船渡・金石地区 交通安全施設設置工事(三陸国道事務所)、郷六地区道路改良工事(仙台河川国道事務所)、後山道路改良工事(秋田河川国道事務所)

● 部署: 東京インキ株式会社 仙台営業所
 ● URL: <http://www.tokyoink.co.jp/>

● TEL: 022-274-3531 ● FAX: 022-274-3533
 ● 営業時間: 9:00~17:30

担当者: 太田 彰彦

技術番号 **712** ブース番号 **E-35** **Ds Guard (小規模雪崩・崩落雪対応防護棚)**

防災・安全等

技術番号 **712** ブース番号 **E-35**



道路際に設置するプレストレストコンクリート製の小規模雪崩・崩落雪対応防護棚です。

道路際や線路際に設置して、斜面からの小規模雪崩や崩落雪を受け止め、防護対象物の安全を確保する構造物です。プレストレストコンクリート製の梁と柱を工場で作成し、現地に運搬したあとクレーンで架設する工法です。道路際に設置する雪対策構造物で、雪崩にも対応が可能な唯一の工法です。経済性に優れ、かつ維持管理に優れた安全な雪対策構造物です。

● 部署: 日本サミコン株式会社仙台事務所
 ● URL: <http://www.nihon-samicon.co.jp/>

● TEL: 022-372-7911 ● FAX: 022-372-7456

担当者: 亀掛川・小野

技術番号
713 プース番号
E-35

雪庇防止板・滑雪板

防災・安全等

技術番号
713 プース番号
E-35

 **日本サミコン株式会社**



トンネル坑口や道路際に設置された擁壁や防護柵等に発生する雪庇の成長を抑制する板です。

トンネル・スノーシェッド坑口や道路際のコンクリート擁壁や防護フェンスに発生する雪庇を抑制し、その成長を防止する板です。坑口面壁天端やフェンス支柱の天端に簡単に設置できるため、経済性に優れ、既設構造物の冬期道路メンテナンスに最適です。雪庇の成長による排雪作業が軽減でき、走行車両等への積雪時の安全確保に役立ちます。

施工実績 ・ 国道48号 作並スノーシェッド1・2号 (雪庇防止板 セピノン)
 ・ 国道108号 花淵山トンネル 8坑口 (雪庇防止板 セピノン)
 ・ 国道48号 関山地区擁壁 (滑雪板 セピノンボード) など東北地方で実績多数。

● 部署：日本サミコン株式会社仙台事務所
 ● URL：http://www.nihon-samicon.co.jp/

● TEL：022-372-7911 ● FAX：022-372-7456

担当者：亀掛川・小野

技術番号
714 プース番号
E-35

メガロックキーパー35 (落石防護柵)

防災・安全等

技術番号
714 プース番号
E-35

 **日本サミコン株式会社**



落石エネルギー3500kJに対応可能なプレストレストコンクリート製落石防護柵です。

道路際や線路際に設置して、斜面からの落石を受け止める構造物です。実構造物の性能確認実験により性能を保証していることが大きな特徴です。プレストレストコンクリート製の梁と柱を工場で製作し、現地に運搬したあとクレーンで架設する工法であり、確実な構造物でありながら短期間で施工可能なことも大きな優位点です。さらに何回もの重錘落下実験を重ねているため、複数回の落石を受けても必要な補修を行えば持続して供用が可能であることを確認しています。

● 部署：日本サミコン株式会社仙台事務所
 ● URL：http://www.nihon-samicon.co.jp/

● TEL：022-372-7911 ● FAX：022-372-7456

担当者：亀掛川・小野

技術番号
715 プース番号
E-36

Geo BANK工法

防災・安全等

技術番号
715 プース番号
E-36

 **Geo BANK工法研究会**



ジオグリットを用いた補強土壁を構築し、落石、雪崩、崩壊土砂から保全対象物を防護する工法

Geo BANK工法にはRGB工法 (落石対応)、SGB工法 (雪崩対応)、EGB工法 (崩壊土砂対応) の3つの分類があります。RGB工法 (落石対応) は緩衝体に高密度ポリエチレン製の立体ハニカム構造のジオセル、中詰材に単粒度碎石を用いることにより、最大4500kJ~の落石エネルギーに対応することができます。

施工実績 山形県 最上総合支庁管内、山形県 置賜総合支庁管内、岩手県 県北地域振興局管内

● 部署：Geo BANK工法研究会 事務局
 ● URL：http://www.geo-bank.com

● TEL：025-201-9157 ● FAX：025-201-9158
 ● 営業時間：8:30~17:30

担当者：渡邊 忍

技術番号
716 プース番号
E-37

地下空間の浸水解析シミュレーション

防災・安全等

技術番号
716 プース番号
E-37

 **NEJEC(株)ニュージェック**



河川からの氾濫やゲリラ豪雨等による内水氾濫等、様々な水害に対する地上と地下空間の浸水解析シミュレーション

本技術は、都市部の地下に広がる複雑な“地下空間 (地下街、地下鉄、地下駐車場等)”と“地上”の浸水状況を同時に解析するものです。解析モデルでは、地上から地下空間への氾濫水の流入過程、平面的・階層的に広がる地下空間内の氾濫水の貯留、移動等の浸水過程を表現可能です。これにより、地下鉄路線を經由して、地下街が浸水するといった複雑な現象等も表現することができます。また、河川からの氾濫やゲリラ豪雨等による浸水等、様々な水害を想定した浸水解析シミュレーションを実施することで、洪水浸水想定区域の指定、適切な浸水対策や避難計画の検討、BCP (事業継続計画) 等の検討に有益な情報を得ることができます。

● 部署：ニュージェック 河川グループ
 ● URL：http://www.newjec.co.jp

● TEL：06-6374-4023(代) ● FAX：06-6374-5065
 ● 営業時間：9:00~17:00(月~木17:30まで)

担当者：増田

防災・安全等

技術番号
717

ブース番号
E-38

大型植生土のう メガ・モデル

防災・安全等

技術番号
717

ブース番号
E-38



国土環境緑化協会



大型土のうを緑化することで景観の保全と劣化の抑制を図ります。

大型土のうは、その優れた施工性から緊急時の災害対策などにおいて、広く用いられるようになってきました。本製品は側面と上面にメッシュ生地を使用し、ここに種子・肥料を装着した新しい大型土のうです。土砂を充填して設置することで、容易に緑化が可能です。災害対策と景観保全の機能を兼ね備えた、これまでにない防災緑化製品です。

施工実績 岩手河川国道事務所 二戸国道管内維持補修工事
東青地域県民局 川部区域急傾斜地崩壊対策工事
鶴岡市役所 平成27年度林道川舟線災害復旧工事他

●部署：事務局（日本植生(株)仙台営業所内）
●URL：http://www.nihon-shokusei.co.jp

●TEL：022-391-9761
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-391-9762

担当者：齋藤、高瀬

技術番号
718

ブース番号
E-39

緊急排水ホース パルジェット

防災・安全等

技術番号
718

ブース番号
E-39



芦森工業株式会社

排水ポンプ車用緊急排水ホース



パルジェットは排水ポンプ車専用の排水ホースで、水害や災害現場へ出動した排水ポンプ車からすぐに使用できるように軽量化を重視した使いやすいホースです。排水ポンプの口径にあわせたホース径、また使用圧力にあわせたラインナップをご用意しています。

●部署：芦森工業株式会社 パルテム営業部
●URL：http://www.ashimori.co.jp

●TEL：03-5823-3042
●営業時間：8:45～17:45

●FAX：03-5823-3046

担当者：小川

技術番号
719

ブース番号
E-40

ETC 2.0によるプローブ情報活用技術

防災・安全等

技術番号
719

ブース番号
E-40

OKI 沖電気工業株式会社

プローブ情報を活用し、より質の高い効率的な道路管理業務を実現します。



今後物流車両を中心に、ETC 2.0車載器の大幅な普及が見込まれています。プローブ情報の「量」が大幅に増加することで、交通情報においてかつてない「交通ビッグデータ」に成長することが期待されています。OKIは「交通ビッグデータ」を解析し道路管理業務に解析結果を反映させることで、

- ◆ 従来業務の改善
- ◆ 新しい観点での課題発見、対策の実現をご提案します。

(例：交通実態分析、管理車両の動態管理、住宅内道路の安全推進、逆走動向分析、路面異常の早期検知、道路メンテナンスデータの作成 など)

●部署：東北支社営業第2部営業第1課
●URL：http://www.oki.com/jp/

●TEL：022-225-6609
●営業時間：8:30～17:15

●FAX：022-225-6687

担当者：中川 寛崇、池田 政弥
皇中 隆明、俵 啓詞

技術番号
720

ブース番号
E-40

インフラ健全度モニタリングシステム

防災・安全等

技術番号
720

ブース番号
E-40

OKI 沖電気工業株式会社

無線センサーネットワークで橋梁、斜面等の社会インフラの健全度を遠隔から監視します。



橋梁、斜面等の社会インフラに各種センサを設置し、無線ネットワークでデータを収集・管理することにより、インフラ健全度の分析や災害予測を支援します。電池駆動対応の無線マルチホップネットワーク技術により、センサ装置を完全にワイヤレス化し、現場への設置、導入を容易化します。

●部署：東北支社営業第2部営業第1課
●URL：http://www.oki.com/jp/

●TEL：022-225-6609
●営業時間：8:30～17:15

●FAX：022-225-6687

担当者：橋爪 洋、俵 啓詞

技術番号
721 プース番号
E-40

加入者回線用骨伝導非常電話機

防災・安全等

技術番号
721 プース番号
E-40

OKI 沖電気工業株式会社



送話部に骨伝導技術を用いて、対騒音性能の向上を図っています。
一般加入者回線に接続することにより、あらかじめ登録された4か所の通報先との通話が可能な非常電話機です。

- 〈主な機能〉
- 通報先設定
 - ・通報先設定は最大4か所（設定例：警察・消防・JAF・管轄事務所）
 - ・電話機毎に通報先設定可能
 - その他機能
 - ・ハンドセット連動接点出力：電話機の使用を接点にて出力可能

施工実績 東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守） 二郷山トンネル
都南川目道路（田の沢～川目） 新川目トンネル 等

●部署：東北支社営業第2部営業第1課
●URL：<http://www.oki.com/jp/>

●TEL：022-225-6609 ●FAX：022-225-6687
●営業時間：8:30～17:15

担当者：森孝之、俵啓詞

技術番号
722 プース番号
E-41

デルタワン（鉛直型雪崩予防柵工）

防災・安全等

技術番号
722 プース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会



雪庇の崩落を抑制し、法尻周辺の安全性を大幅に向上させることのできる雪崩予防柵「デルタワン」

- ①法面に対して鉛直に設置することにより、巻きだれの発生を抑制します。
- ②巻きだれ除去作業が不要となるため、維持管理費用のコストダウンに貢献します。
- ③従来型雪崩予防柵（吊柵）の様な支持ロープを使用しないため、積雪の沈降力による柵本体の起き上がり、転倒がありません。
- ④積雪が自然に近い積もり方をするため、道路側から見上げた時の圧迫感がありません。
- ⑤定点観測および断面調査の結果、全層・表層雪崩を抑制し、積雪シーズンを通して安定した状態であることが確認されました。

施工実績 秋田県横手市役所 秋田県横手市増田高区 DA-25(G) 9基
青森県中津軽郡大鰐町大字夏沢地内 DA-20(G) 7基

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：<http://www.tokyoropeco.jp/eg/> ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

技術番号
723 プース番号
E-41

鋼管杭式表層崩壊予防工法 ミラフォースⅠ

防災・安全等

技術番号
723 プース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会



杭によって抵抗力を増加させ地すべりを防止する「地すべり抑止鋼管杭工法」

- ①表層崩壊を予防する優れた効果：不安定な移動層を突き抜き、安定した不動層にMF杭を設置することで、不安定な移動層の地すべりによる表層崩壊を予防します。
- ②優れた施工性：軽量で足場が不要な掘削機のアアハンマーを使用し、これまで施工ができなかった重機が使用できない箇所、足場が設置できない高所、狭所でも施工が可能となります。
- ③優れた景観性：足場を使用せずにMF杭を設置することが可能となり、雑木や植木の伐採が最小限で施工でき、自然林の緑の美観を損ないません。

施工実績 長野県長野地方事務所 長野県長野市西長野野郷路 MF1-M型 1000m

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：<http://www.tokyoropeco.jp/eg/> ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

技術番号
724 プース番号
E-41

高エネルギー吸収落石防護工・エスプレッドフェンス

防災・安全等

技術番号
724 プース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会

優れたエネルギー吸収能力と衝突時の変位を抑制

- ①優れたエネルギー吸収能力：端末部に設けたEAロープが落石衝突時のエネルギーを伸びながら吸収、緩和します。
- ②衝突時の変位を抑制：阻止面に設けたホールド材は、基礎に固定せずワイヤロープと連結し、柵全体にエネルギーを伝播、分散し衝突時の変位を抑制します。

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：<http://www.tokyoropeco.jp/eg/> ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

防災・安全等

技術番号
725

ブース番号
E-41

NETIS: HK-150003-A

環境適応型落石防止工・プラスネット

防災・安全等

技術番号
725

ブース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会

高い耐荷重性と優れた経済性、ロープネットの進化形「プラスネット」



- ①高い耐荷重性：従来のロープネットにアンカーを増設することで、各アンカーにかかる負担を軽減し、従来製品の2倍の強度を実現しました。
- ②優れた経済性：施工場所に合わせて、豊富な規格バリエーションを取り揃えております。
- ③土砂部でのアンカーの安定性を大幅に向上：引抜力に対応できる新開発のブレイクアンカーを採用しました。
- ④あらゆる地盤に対応：エアーハンマーを使用することで、これまで施工が困難であった地質でも問題なく施工が行えます。

施工実績	山形県庄内総合支庁	山形県鶴岡市小波渡	PSA-12(TOFF)	99.0m ²
	山形県庄内総合支庁	山形県鶴岡市小波渡字小滝地内	PSA-12(TOFF)	63.0m ²
	宮城県東部地方振興事務所	宮城県石巻市湊地内(牧山地区)	PSB-14(ZA)	382.0m ²
	宮城県大河原土木事務所	宮城県伊具郡丸森町	PSB-14(ZA)	684.0m ²

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

技術番号
726

ブース番号
E-41

張出し構造型エネルギー吸収落石防護柵工・ビストフェンス

防災・安全等

技術番号
726

ブース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会

従来工法から培った技術に新素材で開発した装置をプラスした、多機能型落石防護工「ビストフェンス」



- ①部材への負担を軽減：新たな支柱構造、金網、衝撃緩和装置の組合せで、150kJまでの落石エネルギーを効率よく吸収します。
- ②捕捉性能を確認済み：様々な条件での実物大衝突実験を実施しております。
- ③高上げ、老朽化対策への提案：アンカー基礎および軽量部材使用のため、道路際だけでなく、山腹斜面での施工も容易です。
- ④施工性、維持補修が容易：山側からの施工が可能のため、原則として単管足場等の仮設工が不要です。
- ⑤災害復旧等緊急を要する仮設防護にも対応：コンクリート打設が不要のため、工期の短縮が図れます。

施工実績	山形県庄内総合支庁	山形県鶴岡市堅苔沢地内	BFS-25(G)	L=36.0m
	岩手県沿岸広域振興局	岩手県下閉伊郡田野畑村地内	BFS-30(G)	L=29.0m 他

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

技術番号
727

ブース番号
E-41

鞘管型落石防護柵工 S・シールド

防災・安全等

技術番号
727

ブース番号
E-41

東京製綱株式会社・シーシーエム協会

新たな緩衝機構により、斜面からの落石をスマートの捕捉します。



- S・シールドは新たな緩衝機構により、斜面からの落石をスマートに防護する鞘管型落石防護柵です。
- ①スライド緩衝機構により、衝突エネルギーの分散や吸収を効率的に行っています。
 - ②エアハンマー式削孔機により下部工を設置できるため、ダウンザホールハンマ等の大掛かりな杭打機を必要とせず、施工性に優れています。
 - ③支柱が鋼管型で、支柱の加工も最小限に抑えており、外観がスマートです。
 - ④実物大衝突実験により、確かな落石防護機能を実証できています。

施工実績	宮城県仙台市	仙台市青葉区新川字佐手山地内	SS-10	60m
	国土交通省三陸国道事務所	岩手県下閉伊郡岩泉町地内	SS-20	35m
	宮城県気仙沼土木事務所	宮城県気仙沼市唐桑町東舞根地内	SS-15	30m

●部署：東京製綱株式会社 エンジニアリング事業部 仙台支店 ●TEL：022-263-3811 ●FAX：022-222-3644
●URL：http://www.tokyoropeco.jp/eg/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：今泉、高橋

技術番号
728

ブース番号
E-42

NETIS: KT-150023-A

テラメッシュ工法

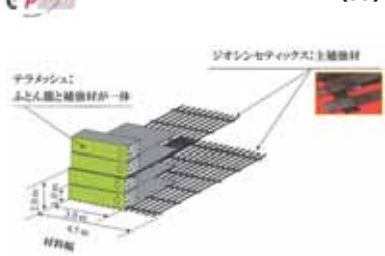
防災・安全等

技術番号
728

ブース番号
E-42

エターナルプレザーブ(株)

沢地・集水地及び高盛土における補強土壁



テラメッシュ工法は、フトン籠と補強材が一体となった補強土壁である。フトン籠(壁面)は、栗石を亀甲金網で拘束しており、変形しにくい高剛性な構造である。4～5m以上高盛土は、ジオシンセティックスを全体安定として用いる。沢地・集水地の盛土では、地下水浸透に伴う盛土材の強度低下や間隙水圧により、変状や崩壊に及ぶことがある。テラメッシュ工法は、盛土内の地下水上昇を防ぐとともに、背面盛土の強度補強を行うことから、崩壊等を防ぐことが可能となる。従来の鋼製枠壁面の補強土壁と比べ、高剛性な構造であることから、高盛土で急勾配壁面の適用が可能であり海外では、高さ30m、壁面勾配1:0.1の実績がある。

施工実績 安波復旧治山工事(沖縄県)

●部署：エターナルプレザーブ(株) ●TEL：03-5844-3155 ●FAX：03-5844-3154
●URL：http://www.etp21.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：川崎 始

技術番号
729

ブース番号
E-42

NETIS : TH-140012-A

ジオシンセティックス液状化変形抑制工法

防災・安全等

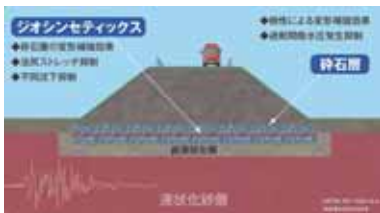
技術番号
729

ブース番号
E-42



エターナルプレザーブ(株)

ジオシンセティックスと砕石による盛土の液状化対策



ジオシンセティックス液状化変形抑制工法 (SECURE-G工法) は、盛土直下の基盤に高強度長繊維からなる引張り補強材であるジオシンセティックスを挟み込んだ砕石層を構築し、液状化時の盛土の変形を抑制する工法である(特許4262292号)。工法の特徴は、以下のとおりである。

- ①液状化の発生は許容するものの、盛土の水平変位や沈下等の変形量を道路機能確保又は修復限界以内に抑制。
- ②従来の改良工法に比べ、大幅なコスト縮減を図ることが可能。
- ③ジオシンセティックスと砕石層の剛性で盛土底部の変形を抑制し、砕石層の排水効果にて液状化発生を抑制。

施工実績 西日本高速道路株式会社四国支社駐車場整備工事、
八幡木津線道路整備促進工事 (京都府)

●部署 : エターナルプレザーブ(株)
●URL : <http://www.etp21.co.jp/>

●TEL : 03-5844-3155 ●FAX : 03-5844-3154
●営業時間 : 9:00~17:30

担当者 : 倉知 禎直

技術番号
730

ブース番号
E-42

NETIS : HR-990111-V

パラリンク敷網工法

防災・安全等

技術番号
730

ブース番号
E-42



エターナルプレザーブ(株)

軟弱地盤上の盛土対策工 高強度帯状ジオシンセティックス



パラリンクは、高強度ポリエステル長繊維を芯材とした高強度 (50~1350kN/m) ・高剛性・耐久性 (120年) を有する帯状ジオシンセティックスで、軟弱地盤上の盛土・地盤補強工法として使用される施工性に優れた補強材である(建技審証第1306号)。

パラリンク敷網工法とは、軟弱地盤上盛土造成時にパラリンクを盛土下部に敷設することにより、その引張力にて盛土を補強する工法である。

低改良率深層混合処理杭の併用工法の表層処理としてパラリンクを敷設することで、盛土の不同沈下対策効果がある。改良率30%以下での対策が可能であり、大幅なコスト縮減が図れる。15m以上の高盛土のレベル2耐震対策としてニューマーク法による盛土補強がある。

施工実績 上北天間林道路(青森河川国道事務所)、日本海沿岸東北自動車道(酒田河川国道事務所)、三陸沿岸道路(三陸国道事務所)ほか

●部署 : エターナルプレザーブ(株)
●URL : <http://www.etp21.co.jp/>

●TEL : 03-5844-3155 ●FAX : 03-5844-3154
●営業時間 : 9:00~17:30

担当者 : 久保 幹男

技術番号
731

ブース番号
E-43

道路監視用無線センサーネット

防災・安全等

技術番号
731

ブース番号
E-43



日本無線株式会社東北支社

無線センサーネットワークによる“次世代道路監視システム”



道路安全の確保に際し、監視したい箇所や内容は多岐に渡ります。

JRCセンサーネット端末は、無線センサーモジュールおよび電池を内蔵した振動/転倒検知用の小型センサーであり、様々な既設装備への取付が容易です。また、無線中継機能(マルチホップ通信)により、広いエリアをカバーするセンサー網を配線することなく構築できます。

「落石や地滑りの監視」、「中央分離帯侵入やガードレール衝突の監視」などの道路状況の監視システムを容易に構築できるとともに、多数のセンサー情報を一か所に集約し、管理することで、道路における安全安心に寄与します。

●部署 : 東北支社 ソリューション営業課
●URL : <http://www.jrc.co.jp/>

●TEL : 022-781-6172 ●FAX : 022-299-6261
●営業時間 : 8:30~17:15

担当者 : 島田、石崎

技術番号
732

ブース番号
E-43

高速無線LANソリューション

防災・安全等

技術番号
732

ブース番号
E-43



日本無線株式会社東北支社

メッシュネットワークに対応した太陽電池駆動も可能な無線LAN装置



メッシュネットワーク対応によって、従来の無線LANによるラストワンマイル型のネットワークの制約から解放され、線から面へ、より柔軟なシステム構成が可能になった無線LAN装置です。「太陽光パネル+蓄電池」構成での稼働も可能で、外部からのケーブル接続が無い状態での単独運用でサービスを提供する事が出来ます。また、無線LANコントローラによる制御で、ユーザ管理、認証、エアー管理など、無線LAN単独では困難であったシステムティックな運用を実現します。

●部署 : 東北支社 ソリューション営業課
●URL : <http://www.jrc.co.jp/>

●TEL : 022-781-6172 ●FAX : 022-299-6261
●営業時間 : 8:30~17:15

担当者 : 島田、石崎

防災・安全等

技術番号
733

ブース番号
E-43

燃料電池システム

防災・安全等

技術番号
733 ブース番号
E-43

JRC 日本無線株式会社 東北支社

環境に優しい燃料電池を使用した電源バックアップソリューション



本システムは、燃料にメタノール水を使用した燃料電池（発電装置）です。停電時に自動起動し、改質・取り出された水素と酸素の化学反応により生成された電気を電源のバックアップに使用します。

【特徴】

- ◆長時間バックアップ
- ◆環境に優しい
- ◆取扱が容易
- ◆定期的に自己診断・遠隔監視

●部署：東北支社 ソリューション営業課
●URL：<http://www.jrc.co.jp/>

●TEL：022-781-6172 ●FAX：022-299-6261
●営業時間：8:30～17:15

担当者：島田、石崎

技術番号
734

ブース番号
E-44

NETIS：KK-060045-VE

越流抑制グレーチング ヨドウォーターフォールズ

防災・安全等

技術番号
734 ブース番号
E-44

ヨドコウ 株式会社 淀川製鋼所

グレーチングを交換するだけで越流を抑制、冠水対策になります。



従来のグレーチングでは、集中豪雨時などで道路上の排水量が増大し、水流が速くなると排水が柵内に落下せず、柵を越えて流れる「越流」が起きます。その「越流」を最小限に抑えるためにガイドスロープを設け、発生した負圧で排水を引き込みますので画期的な集水効果が得られます。

近年、多発するゲリラ豪雨による冠水対策として自治体からも注目されています。既設のグレーチングと交換するだけで「越流」を抑制できます。

施工実績 おもに傾斜道路を管轄される担当役所様で採用が多く、全国で700ヶ所以上。

●部署：(株)淀川製鋼所 東京支社 グレーチング部
●URL：<http://www.yodograting.jp/index.html>

●TEL：03-3551-1178 ●FAX：03-3551-5296
●営業時間：9:00～17:35

担当者：野村、伊藤、山本、指吸、関口、児玉、東口、齋藤

技術番号
735

ブース番号
E-44

防災用品収納庫 ヨド物置エルモ

防災・安全等

技術番号
735 ブース番号
E-44

ヨドコウ 株式会社 淀川製鋼所

いざという時のために「防災用品」を物置へ保管しましょう。



震災が発生した時、準備していた「防災用品」が取り出せなかったら.....
建物内に「防災用品」を保管した場合、地震で破損したガラス窓等が散乱した室内から「防災用品」を取り出すのは危険を伴う場合もあります。
一方、屋外の物置に「防災用品」を収納した場合は、「防災用品」の所在がわかりやすく安全に「防災用品」を取り出す事が出来ます。
また「防災用品」を取り出した後は「防災用品収納庫」からプライバシーを保つことのできる「簡易トイレ」「更衣室」「授乳室」などとしても使う事ができますので防災庫に加えてプライバシー空間としても使う事ができます。(簡易間仕切りオプション等を使用)
「防災用品は物置へ」 ヨドコウからのご提案です。

施工実績 災害復興住宅をはじめとした官公庁での採用実績が多数あります。全国及び東北地方でも多数、ご採用いただいております。

●部署：(株)淀川製鋼所 仙台統括営業所
●URL：<http://www.yodomonooki.jp/>

●TEL：022-225-7891 ●FAX：022-262-0383
●営業時間：9:00～17:35

担当者：笹川、洞口、牛尾、奥寺

技術番号
736

ブース番号
E-45

視線誘導式発光体 帯状ガイドライト

防災・安全等

技術番号
736 ブース番号
E-45

積水樹脂株式会社・日本ライナー株式会社

夜間路面に帯状の発光ラインを照射し、道路区画線等を明示することで視線誘導する新しい自発光式視線誘導灯です。



商用電源式の自発光視線誘導灯です。
高さ3.5m、道路区画線までの距離3mの設置で約11m～17m長さの発光ラインを照射可能です。
夜間帯状発光ラインを路面に照射し道路区画線等を明示することで従来製品よりも高い視線誘導効果を発揮します。
夜間路面状況に関わらず道路区画線が明示されることで従来製品ではわからなかった道路走行位置をドライバーが把握することができます。
従来製品と異なりドライバーに対して直接光を見せないののでグレア（眩しさ）を発生させません。

施工実績 酒田河川国道事務所 月山国道交通安全対策工事（2015年度）にて採用
山形河川国道事務所 新庄国道管内安全施設整備工事（2015年度）にて採用

●部署：積水樹脂株式会社 東北支店
●URL：<http://www.sekisuijushi.co.jp/>

●TEL：0224-58-7550 ●FAX：0224-56-5562
●営業時間：9:00～17:40

担当者：高木一誠、山下晃正、橋本泰志

技術番号
737 プース番号
E-45

狭小地覆対応高欄 ビューレイルマックス

防災・安全等

技術番号
737 プース番号
E-45

積水樹脂株式会社・日本ライナー株式会社

橋梁の長寿命化修繕計画に向けた、狭小地覆対応補修高欄



補修高欄ビューレイルマックスは、大きく後方にセットバックした支柱構造により地覆巾400mmで道路構造令の建築限界250mmを確保した製品です。(先埋めアンカー仕様)

このくの字形支柱は衝撃荷重を低減する地覆に優しい構造で、更にドライバーへの圧迫感を低減し、高欄への車両接触リスクの少ない安全・安心な走行空間を提供致します。

施工実績 宮城県 丸森橋、只越1号橋

●部署：積水樹脂株式会社 東北支店 ●TEL：0224-58-7550 ●FAX：0224-56-5562
●URL：http://www.sekisuijushi.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:40

担当者：山下晃正、橋本泰志

技術番号
738 プース番号
E-45

コンクリート壁後付け階段システム

防災・安全等

技術番号
738 プース番号
E-45

積水樹脂株式会社・日本ライナー株式会社

急傾斜地のコンクリート擁壁等に避難用階段を簡易に後付けできる新工法製品です。



本製品は階段1段ごとのユニットになっており、擁壁勾配に沿って自由にレイアウトできます。

蹴上高さ調整することで階段の勾配を任意に設定でき、任意の場所に踊り場を設けることも可能です。

設計強度は「立体横断施設技術基準・同解説」(社団法人 日本道路協会)に準拠しており、安全性を高める落下防止ワイヤーも備えています。

階段幅員は2人が同時に登ることのできる1.5mを確保し、手摺柵・転落防止柵を設置する金具も取り揃えています。

施工実績 宮城県多賀城市 大代地区

●部署：積水樹脂株式会社 東北支店 ●TEL：0224-58-7550 ●FAX：0224-56-5562
●URL：http://www.sekisuijushi.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:40

担当者：山下晃正、橋本泰志

技術番号
739 プース番号
E-45

高性能型 ソーラーLED照明灯

防災・安全等

技術番号
739 プース番号
E-45

積水樹脂株式会社・日本ライナー株式会社

LED灯具の配光特性を向上し、パワーアップした新型ソーラー照明灯



道路照明に用いられる光学レンズを活用し、ソーラー照明用に専用設計された新型LED灯具です。

横方向への広がりを持たせた配光特性により、防犯灯の照度基準クラスA、クラスB+に対応しています。

発光出力を向上させつつ消費電力を抑えた灯具設計により、夜間最大15時間のフル点灯(常夜100%出力)設定が可能になりました。夜間を通じて、より明るく、より安定的なあかりを提供します。

●部署：積水樹脂株式会社 東北支店 ●TEL：0224-58-7550 ●FAX：0224-56-5562
●URL：http://www.sekisuijushi.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:40

担当者：山下晃正、橋本泰志

技術番号
740 プース番号
E-46

粘土遮水壁「エコクレイウォールⅡ工法」

防災・安全等

技術番号
740 プース番号
E-46

ライト工業株式会社

粘土鉱物を使用した環境配慮型遮水壁工法



新世代の環境配慮型遮水壁工法として開発実用化した本工法は、原位置土と天然粘土鉱物を粉体状で混合攪拌させて地中遮水壁を造成する工法で、遮水性、耐久性、経済性を高いレベルで達成させた画期的な遮水技術です。本工法の用途としては、遮水壁としての適用はもちろんですが、最終処分場の遮水壁や、有害物質などを含んだ汚染土壌の封じ込めにも適用可能です。また、添加する天然粘土鉱物の一部に天然ゼオライトを使用し、放射性汚染物質に対する吸着能力を高めるなど、多様な汚染状況下での適用も可能です。

施工実績 宮城県石巻市 あげぼの北地区土地区画整理事業宅地造成(その2)工事
宮城県石巻市 新蛇田地区土地区画整理事業調整池築造工事
全国で施工壁面積26万㎡以上の実績あり

●部署：東北統括支店 技術営業部 ●TEL：022-295-6555 ●FAX：022-257-2363
●URL：http://www.raito.co.jp ●営業時間：8:45～17:15

担当者：高田一幸

技術番号
741 ブース番号
E-46

法面形状測定システム

防災・安全等

技術番号
741 ブース番号
E-46

 **ライト工業株式会社**



リアルタイムで法面吹付厚さの変化を捉えることができるシステム

法面形状測定システムは、機械吹付け工法の「Robo-Shot」や、従来の人力作業による法面吹付けにおいて、作業中の吹付厚さを計測することにより、吹付け厚さや進行状況をリアルタイムで把握することを可能とした、施工と管理を一体化できるシステムです。

従来、ノズルマンが直接的に把握していた斜面形状や検測ピンの代わりに、計測機器によって取得した3次元データを基に施工状況を視覚的に把握することで、目標の吹付厚さを確保します。

●部署：東北統括支店 技術営業部
●URL：http://www.raito.co.jp

●TEL：022-295-6555 ●FAX：022-257-2363
●営業時間：8:45～17:15

担当者：大淵義行

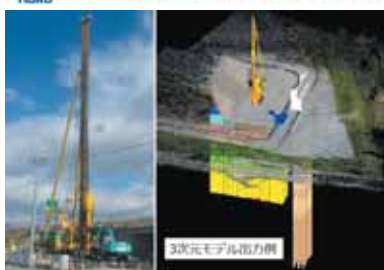
技術番号
742 ブース番号
E-46

CIM適用地盤改良「3D-ViMaシステム」

防災・安全等

技術番号
742 ブース番号
E-46

 **ライト工業株式会社**



ICT・CIMを適用した地盤改良の品質・出来形可視化システム

建設分野で取り組まれているCIM(Construction Information Modeling)は、設計～施工～維持管理の各段階で3次元モデルを共有化し、情報の有効活用、設計・施工及び維持管理の最適化・効率化・高度化を図ることを目的としています。3D-ViMaシステムは、地盤改良の調査設計情報や施工管理情報を可視化することで「施工段階のCIM」に適用するシステムです。当システムは、施工深度などの施工情報を可視化する「施工管理システム」、改良体仕様などの品質情報を3次元で表示する「情報管理システム」、GPS情報を利用して施工機械を誘導・操作する「機械誘導システム」で構成され、計画から施工結果まで一連の情報を可視化することで、施工の最適化、品質管理の高度化を可能にします。当社の機械攪拌工法である「RASコラム工法」、「RMP-MST工法」、「SCM工法」等で利用可能です。

施工実績 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 八幡下北地区道路改良工事
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 中田南地区道路改良工事

●部署：東北統括支店 技術営業部
●URL：http://www.raito.co.jp

●TEL：022-295-6555 ●FAX：022-257-2363
●営業時間：8:45～17:15

担当者：石黒勇次

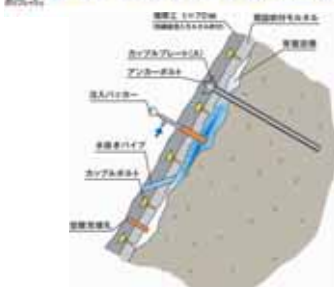
技術番号
743 ブース番号
E-47

NETIS：QS-120026-A のリフレッシュ工法(既設モルタル補修型)

防災・安全等

技術番号
743 ブース番号
E-47

 **東北・のリフレッシュ工法協会**



産業廃棄物の発生を抑制した既設のり面構造物(吹付モルタル)の補修技術

既設吹付モルタルは、経年変化により、吹付モルタル自体の劣化やひび割れ・剥離・地下水等の影響による地盤の風化・空洞化が生じています。従来は、既設吹付モルタルを取り除き、新しく作り替えるため大量の産業廃棄物が生じていました。のリフレッシュ工法(既設モルタル補修型)は、この老朽化した既設吹付モルタルを取り壊すことなく、増厚工と空隙充填工で既設吹付のり面を補修することができる工法です。

施工実績 ・青森県中南部地域県民局 沢田区域急傾斜地崩壊対策工事
・岩手県釜石地方振興局 東前地区急傾斜施設対策工事(その2, その3)
・岩手県南広域振興局 一般国道343号山口地区道路法面補強工事
・秋田県内民間施設 敷地境界法面補修
・福島県須賀川土木事務所 道路橋りょう維持(防災)工事(法面修繕) その他複数実績あり

●部署：事務局(ライト工業(株)東北統括支店内)
●URL：http://www.raito.co.jp

●TEL：022-295-6555 ●FAX：022-257-2363
●営業時間：8:45～17:15

担当者：小川達也・大淵義行

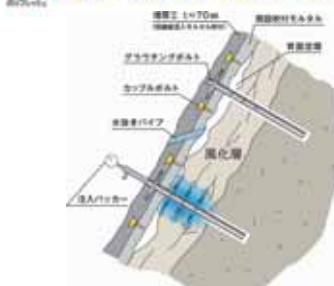
技術番号
744 ブース番号
E-47

NETIS：QS-130019-A のリフレッシュ工法(地盤補強型)

防災・安全等

技術番号
744 ブース番号
E-47

 **東北・のリフレッシュ工法協会**



既設法面構造物(吹付モルタル)の補修と背面の風化地盤を補強

既設吹付モルタルは、経年変化により、吹付モルタル自体の劣化やひび割れ・剥離・地下水等の影響による地盤の風化・空洞化が生じています。従来は、既設吹付モルタルを取り除き、新しく作り替えるため大量の産業廃棄物が生じていました。のリフレッシュ工法(地盤補強型)は、「既設モルタル補修型」と同様に、老朽化した既設吹付モルタルを取り壊すことなく、増厚工と空隙充填工で既設吹付のり面を補修し、グラウチングポルトを注入管として、セメントミルクを注入パッカーを用いて加圧注入することで背面風化地盤の補強もできる工法です。

施工実績 ・岩手県西和賀町 町道川尻湯田線災害防除工事
・岩手県釜石地方振興局 釜石漁港水産流通基盤整備(臨港道路法面)工事

●部署：事務局(ライト工業(株)東北統括支店内)
●URL：http://www.raito.co.jp

●TEL：022-295-6555 ●FAX：022-257-2363
●営業時間：8:45～17:15

担当者：小川達也・大淵義行

技術番号
745

ブース番号
E-48

NETIS: HR-140024-A

津波・漂流物防護柵「津波ガード」 / 「津波キーパー」

防災・安全等

技術番号
745

ブース番号
E-48



津波および漂流物から背後の施設を守り、引き波による漂流物の海への流出を防ぐための防護柵

津波ガードは海岸沿いの道路や港湾施設に設置することで、平時には越波や波しぶきによる交通障害や浸水を防ぐ役割を担う。また、透過性のある構造にする事に依り、津波来襲時は、堤防からの越流に比べ早く少量づつ海水が流入し、早めに危険を察知でき、避難時間を確保出来る。さらに、引き波の滞留防止効果も期待できる。透過性のない通常の防潮堤に比べて岸沖方向の視野が格段に広くなり、景観の面でもメリットが大きい。

施工実績 名古屋港湾事務所 外構、八戸LNGターミナル名古屋港湾事務所 外構

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部
●URL：http://www.n-parts.jp/

●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子・中口 彰人

技術番号
746

ブース番号
E-48

NETIS: HR-110018-A

風力式視線誘導灯「フラッシュウインド」

防災・安全等

技術番号
746

ブース番号
E-48



風力発電を利用した自発光式視線誘導灯

【車両の安全走行確保】
風（吹雪）の強さにより視線誘導灯の明るさが変化し、危険度を視覚的にお知らせする。
【高性能】
風車と発電機と制御回路の最適化により、低風速時でも効率良く発電。
【コストパフォーマンス】
風車1台で、視線誘導灯を10灯点灯可能。

施工実績 東北自動車道：鹿角八幡平IC付近（上下）、磐越自動車道：磐梯山SA付近（上下）、秋田県にかほ市大森水岡線、秋田県にかほ市長岡冬師城内線、他

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部
●URL：http://www.n-parts.jp/

●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子・中口 彰人

技術番号
747

ブース番号
E-48

風力式横風注意板

防災・安全等

技術番号
747

ブース番号
E-48



風力発電を利用した横風注意喚起用の文字情報板

【車両の安全走行確保】
強風時、その風を利用してリアルタイムに文字を点灯。
【高い視認性能】
大きな文字サイズと滑らかな書体により、遠方からでも十分な視認性を発揮。

施工実績 中山名和道路（鳥取県）、のと里山海道（石川県）
二子玉川東第二地区（東京都）

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部
●URL：http://www.n-parts.jp/

●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子・中口 彰人

技術番号
748

ブース番号
E-48

NETIS: HR-120009-A

スーパー高性能防雪柵

防災・安全等

技術番号
748

ブース番号
E-48



従来型防雪柵より防雪効果を飛躍的に向上させ、広範囲の風向にも対応できるようにした新型防雪柵

【車両の安全走行確保】
柵の上部を風下側に湾曲させ偏向板を設ける事で、風雪をより遠方へ吹き飛ばす事を可能とし、従来型防雪柵より、柵の風下側の減風範囲が広がる。さらに従来型防雪柵では困難であった斜風にも対応できるため、広範囲の風向に対して十分な防雪効果が発揮できる。
【コストパフォーマンス】
防雪効果が高いため、従来より柵高を低くでき、コストダウンが可能。

施工実績 青森県：新青森駅、五所川原車力線、つがる市太刀打地区
秋田県：JR東日本秋田新幹線、能代市浅内地区、前杉バイパス
福島県：猪苗代町

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部
●URL：http://www.n-parts.jp/

●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子・中口 彰人

防災・安全等

技術番号
749 ブース番号
F-07

災害復旧効率化支援システム Photog-CAD

防災・安全等

技術番号
749 ブース番号
F-07

JACIC (一般財団法人
日本建設情報総合センター)



写真測量とCADによる災害復旧効率化支援活動

Photog-CADは、市販の家庭用デジタルカメラで撮影した災害現場の情報を基に、災害復旧のための公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づく災害査定を受ける手続きを簡便に支援する災害復旧効率化支援システムです。誰でも簡単に査定設計書の作成を迅速に効率的に行え、測量作業の省力化、安全性の向上と、計算・作図作業の迅速化に寄与します。さらに、CAD機能によって災害査定申請資料の編集と再設計を容易にして、電子的な情報共有を促進することができます。

施工実績 H26.8 岩手県における災害査定申請に活用

●部署：JACIC システムエンジニアリング部 ●TEL：03-3505-2924 ●FAX：03-3589-6258
●URL：http://www.gis.jacic.or.jp/gis/photog/ ●営業時間：9:15~18:00

担当者：高橋、宮本、満田

技術番号
750 ブース番号
F-07

UAVの活用技術 ルーチェサーチ(株)

防災・安全等

技術番号
750 ブース番号
F-07

JACIC (一般財団法人
日本建設情報総合センター)



小型レーザ搭載無人ヘリSPIDER-eX

●UAVを活用した三次元レーザー計測
写真測量の際、樹木が茂っている場所では地盤のデータが把握できないことが多いが、レーザであれば木々の間をぬって照射、計測ができるので、樹木下の地盤高計測が可能となります。山崩れや地滑りなどの災害防止にも活用できます。SPIDER-eXは、高性能無人ヘリに小型レーザとGPS/IMUを搭載することで、これまで航空レーザ測量や写真測量では計測困難であった場所、及び人の立ち入れない場所などにおいて、詳細な三次元データを短時間に容易に取得することが可能です。

●部署：ルーチェサーチ株式会社 ●TEL：082-209-0230 ●FAX：082-897-2128
●URL：http://www.luce-s.net ●営業時間：9:00~17:00

担当者：渡辺豊、渡辺ふみ子

技術番号
751 ブース番号
F-12

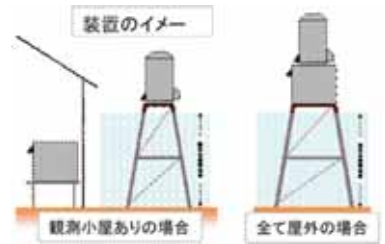
自動降灰・降雨量計

防災・安全等

技術番号
751 ブース番号
F-12

NIPPON KOEI

噴火時の降灰・降水量のリアルタイム観測 - 積雪・高山域での災害の監視・観測に向けて -



火山噴火によって生じた多量の降灰は、土石流の頻発、交通傷害、建物の倒壊など様々な災害を引き起こします。(独)土木研究所と日本工営(株)では、災害の元となる降灰量を常時観測する自動降灰・降雨量計(特許第4915676)を開発しました。ここでは、寒冷地でも観測可能なタイプを紹介します。

- ・降灰と降(積雪)水量が同時観測可能
- ・携帯電話・光通信伝送によるリアルタイム観測
- ・降灰量の観測結果をモニターするシステム

数多くの活火山がある東北地域での噴火による災害モニターツールとして紹介させて頂きます。

●部署：日本工営株式会社 国土保全事業部 砂防部 ●TEL：03-3238-8011 ●FAX：022-363-7189
●URL：http://www.n-koei.co.jp/ ●営業時間：9:00~17:30

担当者：飯沼達夫、田方智、木佐洋志、村松広久、福田謙太郎

技術番号
752 ブース番号
F-12

危機管理クラウド

防災・安全等

技術番号
752 ブース番号
F-12

NIPPON KOEI

危機管理クラウドは(独)防災科学技術研究所と関係府省が連携して行った「官民協働危機管理クラウドシステム」の開発プロジェクトの成果をベースに日本工営が自治体向けにサービスを提供するものです。



危機管理クラウドは災害情報の収集、共有、発信機能を搭載した自治体向けオールインワンの災害情報プラットフォームで、(独)防災科学技術研究所と関係府省が連携して行った「官民協働危機管理クラウドシステム」の開発プロジェクトの成果をベースに日本工営が万全のセキュリティとバックアップ体制で自治体向けにサービスを提供しています。監視観測情報の取り込みや被災状況の管理といった災害情報の収集機能や、避難所開設、避難所運営等の災害対応支援、公共情報コモンズやSNSとの連携による情報提供などの各種機能を集約し、災害対応における自治体のアクションを一連のものとして網羅しています。スマートフォン、タブレット、PC等、様々なハードウェアに対応しており、自治体が日常的に利用している機器をそのまま利用することができます。

●部署：日本工営株式会社 仙台支店 技術部 統合情報グループ ●TEL：022-706-2640 ●FAX：022-363-7189
●URL：http://www.n-koei.co.jp/ ●営業時間：9:00~17:30

担当者：遠藤 和志

技術番号
753 ブース番号
G-02

応急組立橋

防災・安全等

技術番号
753 ブース番号
G-02

東北地方整備局 東北技術事務所

災害による道路橋等被災時の代替として迅速に交通を確保する 応急組立橋



災害による橋梁の損壊、道路崩壊などに、道路機能の応急復旧用仮橋として、配備されています。橋長は、主構ブロックの組み合わせにより最小長10mから2mごとに最大長40mまで変更することができます。主構のパネル接合はピン接合とし、他のボルトも極力統一化を図り、架設時間短縮に配慮しています。設計荷重はB活荷重となっており、大型車（25t）も通行可能です。

●部署：東北地方整備局 東北技術事務所 防災・技術課 ●TEL：022-365-5897
●URL：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/ ●FAX：022-365-5938

担当者：遊佐謙太郎、中野真司

技術番号
754 ブース番号
G-02

ライン型ロードヒーティング

防災・安全等

技術番号
754 ブース番号
G-02

東北地方整備局 東北技術事務所

融雪機能とコスト縮減を両立したロードヒーティング



スリップ事故やスタック多発地点では全面ロードヒーティングや自動薬剤散布装置による融雪が行われているが、コスト（イニシャル、ランニング）が高いうえ、施設設置の工事規模が大きく交通規制も大掛かりになるため整備箇所は限定されてしまう。本検証は、電熱線を車両のタイヤが載る軌跡部分にのみ配線し融雪範囲を最小限にすることで、大幅なコスト縮減と工期の短縮、スリップ事故防止やスタック防止を目的に行ったものです。

●部署：東北地方整備局 東北技術事務所 維持管理技術課 ●TEL：022-365-7971
●URL：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/ ●FAX：022-365-8263

担当者：川村英弘

技術番号
755 ブース番号
G-05

防災避難すごろく

防災・安全等

技術番号
755 ブース番号
G-05

東北工業大学 都市マネジメント学科
菊池研究室

震災時、あなたはどのように避難場所や高台まで逃げますか？



自動車移動中に大地震に遭遇した場合は「津波から避難するためにやむを得ない場合を除き、避難のために自動車を使用しないこと」と「交通の方法に関する教則」に記述されています。しかし、やむを得ない場合とは一体どういう状況なのでしょうか？命を守るための適切な移動手段とは自動車？それとも徒歩なのでしょうか？その答えはケースバイケースで異なります。東北工業大学菊池研究室では、様々な状況下で適切な移動手段を選択することの重要性を学習する防災教材「防災避難すごろく」を開発しました。震災発生時の避難過程を仮想的に体験し、ケースバイケースの意思決定をゲームを通じて学ぶことを可能にした教材です。

●部署：東北工業大学 都市マネジメント学科 菊池研究室 ●TEL：022-305-3517
●URL：http://www.jicoojin.com/CEM/in/s/kikuchi/

担当者：菊池 輝

技術番号
756 ブース番号
G-06

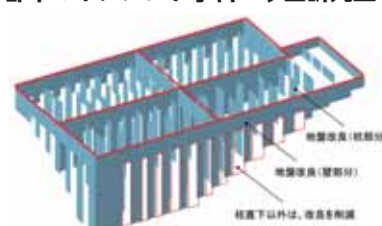
壁状基礎工法と地震モニタリングシステム

防災・安全等

技術番号
756 ブース番号
G-06

東北工業大学
都市マネジメント学科 今西研究室

壁状基礎と地震モニタリングシステムによる建物の安全性評価



「壁状基礎工法」は、軟弱な地盤や埋め立て地盤において建設される建物などを支える基礎工法の一つである。従来から行われている「杭基礎工法」より耐震性に優れ、様々な地盤条件に対応可能な工法である。品質面でも従来のセメントによる浅層・深層混合改良工法を用いた地中連続地盤改良壁に比べ、強度や透水性に深度方向のばらつきがほとんどない。また、施工速度は従来の地盤改良に比べ格段に早く経済的でもある。さらに、GPSと地震傾斜計のシステムが完成した建物の安全性を常時モニタリングする。

施工実績 平成26年2月 宮城県塩竈市新浜地区 塩釜水産加工業協同組合新工場基礎工事

●部署：東北工業大学 都市マネジメント学科 今西研究室 ●TEL：022-305-3550 ●FAX：022-305-3501
●URL：http://www.tohtech.ac.jp ●営業時間：9:00～17:00

担当者：今西隆、金澤泉

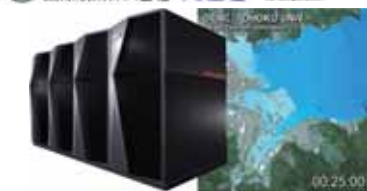
技術番号
757 ブース番号
G-09

リアルタイム津波浸水・被害予測システム

防災・安全等

技術番号
757 ブース番号
G-09

東北大学災害科学国際研究所
G空間防災モデル構築プロジェクト連携研究センター



トリプル・テン・チャレンジ：10分で津波の有無を，10分で浸水被害予測を，10mメッシュで実現します

地震発生から10分以内に津波の発生を予測，10mメッシュという高分解能の浸水・被害予測を，10分以内に完了することを目標とし，10-10-10（トリプル・テン）チャレンジと名付けて，スーパーコンピュータSX-ACEによる津波浸水被害予測システムの開発・実証を行いました。東北大学災害科学国際研究所，理学研究科，サイバーサイエンスセンターおよび民間事業者との産学連携研究の結果，目標を達成，東北大のスパコンSX-ACEを災害時に緊急利用するという運用を確立し，京コンピュータを凌ぐほどのパフォーマンスを得ることができました。次世代の津波浸水・被害予測システムとして，実用化を果たしました。

●部署：東北大学災害科学国際研究所 広域被害把握研究分野 教授 越村俊一
●TEL：022-752-2084

技術番号
758 ブース番号
H-02

バーチャル立体保安標識

防災・安全等

技術番号
758 ブース番号
H-02

住電オプコム株式会社



ガードマン、工事作業者の安全を確保する新タイプの標識

工事現場においてカラーコーン等の安全標識を使用しているが、車両の突入事故が絶えないなど、ガードマンや作業者の安全確保が不十分であった。そこで、工事現場の安全性を高めるスマートツールとして、遠近錯視技術を用いた保安標識「バーチャル立体保安標識」を開発した。

本製品は、道路等にサッと敷いて使用し、車両運転者からは表示内容が浮かびあがっているように見え、工事を行っている事を効果的に伝える。

また、高輝度反射シートにより夜間は車両のヘッドライトの光で表示内容が鮮明に見える。

本技術は2016年1月にNETIS登録が完了。

倉庫やイベント会場等、色々なシーンに合わせオプションでカスタマイズ可能。



●部署：住電オプコム株式会社 営業部 ●TEL：045-410-9392 ●FAX：045-410-9988
●URL：http://www.opcom.co.jp ●営業時間：8:30～17:15

担当者：林 秀悟

技術番号
759 ブース番号
H-03

多目的軽量アルミ台車 ヘラクレスCUBE

防災・安全等

技術番号
759 ブース番号
H-03

株式会社
東北ベガス



多目的軽量アルミ多輪台車『ヘラクレスCUBE(キューブ)』

アルミ合金製で驚くほど軽量、かつ頑強なボディ。そしてそこに様々な機能を詰め込みました。一般的な軽量台車とはまるで違う数々の革新的な機能。さらに部材のモジュール化によって獲得した高いメンテナンス性とカスタマイズ性を備えた次世代台車。それが『ヘラクレスCUBE(キューブ)』です。

●部署：株式会社 東北ベガス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

技術番号
760 ブース番号
H-03

SGペガ500ギャラクシーシステム

防災・安全等

技術番号
760 ブース番号
H-03

株式会社
東北ベガス



段差、すき間のないフラットな大面積の床面を実現！移動が簡単！！

ギャラクシーシステムは、SGペガ500とSGブリッジを組み合わせる事で、フラットで安全な作業床面をニーズに沿ったサイズに配列でき、移動が可能なキャスター（自在型）を取り付ける事で容易に動かす事が出来る作業床です。

●部署：株式会社 東北ベガス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

技術番号
761 プース番号
H-03

ヘラクレスARGO

防災・安全等

技術番号
761 プース番号
H-03

株式会社
東北ベガサス

折畳式軽量アルミパレット台車

収納したまま積み重ねでき、ラクラク移動、運搬回数も半減!!
折畳時はまとめて積み重ね、省スペースで移動・保管!!



●部署：株式会社 東北ベガサス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

技術番号
762 プース番号
H-03

感知ガード内蔵軽量作業台 SGセトー

防災・安全等

技術番号
762 プース番号
H-03

株式会社
東北ベガサス

収納可能な感知ガードを内蔵したアルミ合金製軽量作業台『SGセトー』

『SGセトー』は従来脚立等を用いて行われていた壁際作業中に発生するリスク（墜落等）を独自の機能で予防し、作業効率を飛躍的に高める安全で軽量のアルミ合金製作業台です。脚立には無い広い天板が作業姿勢を安定させ、より壁際に近い位置での作業を可能にします。また作業時の安全性を高めるため、体が感知することで“作業床（天板）端部”を作業者に伝え、墜落を防止する円弧状の感知ガードを装備。他、昇降時の安全性を高める幅広の踏み棧など、作業効率・安全性を飛躍的に高めた軽量・頑丈なSGセトーは、壁際作業や柱際作業はもとより、様々な用途で活躍できるアルミ合金製作業台です。



●部署：株式会社 東北ベガサス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

技術番号
763 プース番号
H-03

SGペガ直角500

防災・安全等

技術番号
763 プース番号
H-03

株式会社
東北ベガサス

壁面付近での作業性をアップするアルミ作業台『SGペガ直角500』

『SGペガ直角500』は安全性と機能性を重視した“揺れない”アルミ作業台「SGペガ500」をベースに、可搬式作業台として、片側の脚部を限りなく直角に近い角度（85°）にすることによって壁面付近での作業性と安全性を向上させたニュータイプの作業台です。



●部署：株式会社 東北ベガサス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

技術番号
764 プース番号
H-03

アルミ合金製階段作業台 SGエクス

防災・安全等

技術番号
764 プース番号
H-03

株式会社
東北ベガサス

“揺れない” 階段専用作業台！

アルミ合金製階段作業台『SGエクス』は、従来の作業台や脚立では危険が伴い、設置も困難な階段作業での安全性と作業効率を大幅にアップするため、階段作業専用として設計・開発されました。アルミ合金製の軽量のSGエクスは、工具なしでも一人でも簡単に組み立てることができます。また運搬時や収納時はコンパクトに折り畳むこともでき、持ち運びも容易なSGエクスは、階段作業に最も適した作業台です。



●部署：株式会社 東北ベガサス 仙台支店 営業部 ●TEL：0223-25-0233 ●FAX：0223-25-0235
●URL：http://www.toupega.co.jp/ ●営業時間：8:00～17:45

担当者：小笠原 紺野 橋本

防災・安全等

技術番号
765 ブース番号
H-12

NETIS: QS-150024-A

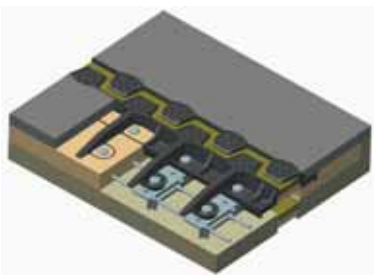
橋梁用伸縮装置 ヒノダクタイトイルジョイントα 除雪対応型

防災・安全等

技術番号
765 ブース番号
H-12

日之出水道機器株式会社

**伸縮装置取替時の施工性向上と施工時間の大幅短縮による
ライフサイクルコストの低減**



ボルト緊結構造で次回取替時の施工時間を大幅に短縮できるため効率的な取替を実現しました。

材質は、車両通行時に加わる荷重や衝撃に対する強さと伸びを有するダクタイトイル鋳鉄を採用しています。また、周辺アスファルト舗装との段差の発生を抑制しました。止水ゴムは、ゴムの中に耐荷重プレートを介在させる構造にすることによって積雪地帯の圧雪による破損を防止しています。

●部署：日之出水道機器株式会社東北第2営業所 ●TEL：022-782-6571

担当者：竹内裕一、中原裕孝

技術番号
766 ブース番号
H-15

クレーン切替装置付油圧ショベル (AATC)

防災・安全等

技術番号
766 ブース番号
H-15

株式会社アクティオ

**クレーン作業時、確実にクレーンモードに切替を行う
当社オリジナル機構搭載の油圧ショベルです。**



①掘削モードでのクレーン作業を防止
本製品はクレーンフックが格納状態から解放された瞬間に自動でクレーンモードに切り替わります。一旦クレーンモードに切り替わるとバケットは掘削方向にしか動作せず、エンジン回転数制御、作業半径超過、過荷重の規制が入り機械本来の定格荷重内で安心安全な作業が可能となります。

②クレーンフックの格納忘れの防止
クレーンフックが格納されショベルモードスイッチを押さない限り掘削に切替わらない為、格納忘れはありません。

●部署：株式会社アクティオ 東北支店 営業部 ●TEL：022-217-1811 ●FAX：022-217-1812
●URL：http://www.aktio.co.jp ●営業時間：8:30~17:30

担当者：伊藤祐二

技術番号
767 ブース番号
H-16

三相・単相同時出力の環境保護ベース一体型ディーゼルエンジン発電機

防災・安全等

技術番号
767 ブース番号
H-16

Denyo デンヨー株式会社東北営業所

**環境保護ベース一体型で、独立巻線方式による三相・単相同時出力の
ディーゼルエンジン発電機**



デンヨー独自の三相単相独立巻線方式採用により、三相・単相同時出力を実現しました。クラス最大の単相大容量による三相・単相同時使用が可能になり、単相電源も余裕で賄えます。操作盤のモニターで、リアルタイムにて三相、単相の電圧/電流値を表示します。環境保護のエコベースを一体型で搭載し、万が一の故障時に燃料・オイルの外部流出を防止します。三相20kVA/単相14kVA~三相80kVA/単相54kVAまで4機種をラインアップ。第3次排出ガス対策指定機エンジンを搭載しており、超低騒音型指定機です。

●部署：デンヨー株式会社東北営業所 ●TEL：022-254-7311 ●FAX：022-387-1261
●URL：http://www.denyo.co.jp ●営業時間：8:45~17:30

担当者：谷村晶夫、佐藤忠義、吉井豊、佐渡啓伍

技術番号
768 ブース番号
H-16

LPガス非常用発電機 (8~45kVA・単相/三相)

防災・安全等

技術番号
768 ブース番号
H-16

Denyo デンヨー株式会社東北営業所

**災害に強いLPガスを燃料とする静粛性に優れた非常用発電機
8~45kVA・単相/三相の全8機種**



災害に強いLPガスを燃料とする静粛性に優れた一般停電用非常用発電機7機種と国内発の消防法適合認定品のLPガス防災用非常用発電機三相24kVA1機種を上市。商用電源並みの安定した電気を供給でき、コンピュータ、ATM等の精密機器に対応可。当社独自の防音技術により夜間の住宅街でも使用できる程の超低騒音タイプです。CO₂排出量が少なく、排出ガスは粒子状物質(PM)、黒煙を含まず、優れた環境特性あり。三相29kVA機と45kVA機は複数台による並列運転に対応できます。

施工実績 公共施設、LPガス充填場、福祉施設、医療機関、金融機関、商店、事務所、コミュニティセンター、ドコモショップ等

●部署：デンヨー株式会社東北営業所 ●TEL：022-254-7311 ●FAX：022-387-1261
●URL：http://www.denyo.co.jp ●営業時間：8:45~17:30

担当者：谷村晶夫、佐藤忠義、吉井豊、佐渡啓伍

技術番号
769 プース番号
H-16

縦型極小スペース防音型非常用自家発電装置

防災・安全等

技術番号
769 プース番号
H-16

Denyo デンヨー株式会社東北営業所

縦型で極小スペースに設置でき、始動から停止迄全自動運転オールインワン形の超低騒音型非常用発電装置



縦型で極小スペースに設置でき、始動～停止迄全自動運転オールインワン形の超低騒音型非常用発電装置。単相2線式、3線式に対応でき、発電機定格出力は単相5kVAです。自動始動盤を本体に内蔵、自動保守運転機能も装備し、24時間と72時間連続運転可仕様あり。更に防災認定仕様機は198Lの大容量タンクを搭載、3.5日間連続運転可(定格負荷運転時)。

施工実績 消防署、放射線測定用モニタリングポスト、道の駅、通信機器施設等

●部署：デンヨー株式会社東北営業所 ●TEL：022-254-7311 ●FAX：022-387-1261
●URL：http://www.denyo.co.jp ●営業時間：8:45～17:30

担当者：谷村晶夫、佐藤忠義、吉井豊、佐渡啓伍

技術番号
770 プース番号
H-17

先行床施工式システム吊足場「クイックデッキ」

防災・安全等

技術番号
770 プース番号
H-17

日綜産業株式会社

長大なチェーンピッチと無隙間無段差のフロアで快適な作業空間を提供する安全性の高いシステム型吊足場です



クイックデッキは常に床を先行して設置できるため、安全に吊り足場を組み上げられます。足場となる床ユニットはシステム化されていて、簡単に組み立て可能。高強度チェーンと高いフレーム強度により最大吊りチェーンピッチは5m×5mを実現しました。作業床は最大5m跳ね出し可能で、これまで困難だった箇所に設置できるようになります。また、地上で組み上げた床ユニットを吊り上げ連結させることもでき、高所での作業を削減できます。体育館・アリーナ等の大空間建築の新設・メンテ工事、および工場などの補修工事では製造ラインを止めずに足場施工が可能です！

施工実績 酒田河川国道事務所発注：国道7号 鈴地区構造物補修工事（鼠ヶ関川橋・湯涌川橋） 石巻市発注：大宮町津波避難タワー建設工事
仙台市発注：八木山高架橋改修工事 宮城県発注：大谷橋改修工事 秋田県発注：赤倉橋改修工事 山形県三川町発注：東郷小学校
体育館改修工事 福島県発注：国道135号新大川橋改修工事 福島県発注：新宮下橋改修工事 岩手県発注：山岸橋改修工事
福島県発注：下関下橋改修工事 岩手県発注：雫石築原橋改修工事 北秋田市発注：五味堀橋改修工事

●部署：日綜産業株式会社 事業本部クイックデッキ事業部 ●TEL：03-6891-3246 ●FAX：03-6891-3248
●URL：http://www.nisso-sangyo.co.jp ●営業時間：8:50～17:30

担当者：鈴木正人・森田・大久保

技術番号
771 プース番号
H-17

法面2号ユニバーサルユニット自在階段

防災・安全等

技術番号
771 プース番号
H-17

日綜産業株式会社

仮設機材で初の推奨技術に選定！ 軽くて設置簡単なアルミ製ユニット階段。現場に安全と安心を提供します。



本技術は取付角度が自在に設定できるユニット式アルミ合金製階段です。従来は単管パイプにクランプ付きステップを一枚一枚取り付けて設置してました。本技術の活用により多様な傾斜角度でも常にステップは水平になり、昇降時の安全が確保されます。また、階段全体（手摺は着脱式）がユニットの為、従来の設置工数を大幅に削減できます。素材はアルミ合金製で軽量の為、足元の悪い斜面でも運搬・設置が容易に出来ます。本技術はNETIS平成24年度『推奨技術』【新技術活用システム検討会議（国土交通省）】に選定されました。

施工実績 H27宇津森地区経営体育成基盤整備事業第2工区工事、田中地区道路改良工事、五間堀川河川災害復旧工事（その7）、
鳥谷地区道路改良工事、丑沢地区道路改良工事、一関遊水地磐井川磐井橋排水、栃洞地区道路改良工事、
猿ヶ石川農業水利中央幹線水路 ほか多数

●部署：日綜産業株式会社 仙台支店 ●TEL：022-268-6286 ●FAX：022-204-8770
●URL：http://www.nisso-sangyo.co.jp ●営業時間：8:50～17:30

担当者：加藤・木村・中島・矢崎

技術番号
772

防災・安全等

技術番号
772

防災・安全等